2022.12.15更新版

２０２３年度

大学院入学試験要項

文学研究科
- 日本文学専攻　（博士課程前期課程・後期課程）
- 中国学専攻　（博士課程前期課程・後期課程）
- 英文学専攻　（修士課程）
- 書道学専攻　（博士課程前期課程・後期課程）
- 教育学専攻　（修士課程）

経済学研究科
- 経済学専攻　（博士課程前期課程・後期課程）

法学研究科
- 法律学専攻　（博士課程前期課程・後期課程）
- 政治学専攻　（博士課程前期課程・後期課程）

外国語学研究科
- 中国言語文化学専攻　（博士課程前期課程・後期課程）
- 英語学専攻　（博士課程前期課程・後期課程）
- 日本言語文化学専攻　（博士課程前期課程・後期課程）

アジア地域研究科
- アジア地域研究専攻　（博士課程前期課程・後期課程）

経営学研究科
- 経営学専攻　（博士課程前期課程・後期課程）

スポーツ・健康科学研究科
- スポーツ・健康科学専攻　（修士課程）

DAITO BUNKA UNIVERSITY

大東文化大學大學院

感染症予防に関するお知らせや注意事項、入学試験の実施に関する最新情報等は随時本学大学院HPに掲載します。常にご確認いただきますようお願いいたします。

この大学院入学試験要項には、出願から入学手続完了まで、すべての事項が記載してあります。初めに通読してください。さらに必要な箇所を読み返して、書き違い、思い違いのないよう十分注意してください。

出願書類に記載された個人情報については、入学試験等大学事務手続きのみに使用いたします。個人情報を使用する際には細心の注意を払ってまいります。

目　次

Ⅰ　**大学院の目的・略年譜**……1

Ⅱ　**試験概要**……2
　１．２０２３年度大学院入学試験日程……2
　２．入学定員……4
　３．出願資格……5
　４．出願資格審査（書類審査）……9
　５．入学試験出願期間……１０
　６．入学検定料……１０
　７．出願手続きの流れ……１１
　８．検定料の支払い方法……１２
　９．出願書類……１３
　10．出願方法、出願先……１６
　11．出願上の注意……１６
　12．オンライン受験票……１７
　13．試験会場……１８
　14．合格発表……１８

Ⅲ　**学費、諸経費**……１９
　１．大学院入学者学費、諸経費一覧……１９
　２．入学手続について……２０
　３．教育ローン・奨学金……２０

Ⅳ　**教育職員免許状（専修免許状）・学部の科目等履修生**……２２
　１．大学院生の教員免許状取得について……２２
　２．学部の科目等履修生について……２２

Ⅴ　**出願書類記入方法**……２３
　１．記入上の注意……２３
　２．大学院志願票（Ｂ票）……２３
　３．志願理由書……２４
　４．研究計画書……２４
　５．社会活動・経験概要（教育学専攻社会人方式、スポーツ・健康科学専攻社会人方式）／
　　教育実践概要（教育学専攻現職教員Ａ方式）……２５
　６．推薦書……２５
　７．研究業績書……２６
　８．所属長の許可書、職歴調書……２６
　９．その他提出書類……２６
　10．別表……２７

Ⅵ　各研究科・専攻……３９
文学研究科
日本文学専攻……４０
中国学専攻……４４
英文学専攻……４７
書道学専攻……５０
教育学専攻……５６

経済学研究科
経済学専攻……５９

法学研究科
法律学専攻……６７
政治学専攻……７２

外国語学研究科
中国言語文化学専攻……８０
英語学専攻……８３
日本言語文化学専攻……８６

アジア地域研究科
アジア地域研究専攻……８９

経営学研究科
経営学専攻……９４

スポーツ・健康科学研究科
スポーツ・健康科学専攻……９９

Ⅶ　インフォメーション……１０２
１．奨学金制度について……１０２
２．２０２２年度志願者数および入学者数……１０２

Ⅰ　大学院の目的

本大学院は、高度にして専門的な学術の理論及び応用を研究・教授し、その深奥を究めて、文化の創造・発展と人類の福祉に寄与することを目的とする。

修士課程・博士課程前期課程は、広い視野にたって精深な学識を修め、専攻分野における研究能力、または高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を養うことを目的とする。

博士課程後期課程は、専攻分野について研究者として自立して研究活動を行い、またはその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うものとする。

略　年　譜

１９２３年　第４６回国会の決議にもとづき、国費をもって、本学の前身「大東文化学院」が東京九段の地に設立
１９２４年　本科、高等科（６年制専門学校）の授業が開始
１９４１年　東京、池袋に新学舎を竣工し全学移転
１９５３年　名称を「大東文化大学」と改名
１９６１年　東京都板橋区高島平に新校舎を建設、全学移転
１９６４年　文学研究科（日本文学専攻・中国学専攻）修士課程を開設
１９６７年　埼玉県東松山市に教養課程を移設
　　文学研究科（中国学専攻）博士課程後期課程を開設
１９７２年　経済学研究科（経済学専攻）修士課程、文学研究科（日本文学専攻）博士課程後期課程を開設
１９７７年　法学研究科（法律学専攻）修士課程を開設
１９７８年　文学研究科（英文学専攻）修士課程、経済学研究科（経済学専攻）博士課程後期課程を開設
１９９１年　法学研究科（法律学専攻）博士課程後期課程を開設
１９９３年　経済学研究科（経営学専攻）修士課程を開設
１９９４年　法学研究科（政治学専攻）修士課程を開設
１９９５年　経済学研究科（経営学専攻）博士課程後期課程を開設
１９９６年　法学研究科（政治学専攻）博士課程後期課程を開設
１９９９年　外国語学研究科（中国語学専攻・英語学専攻・日本語学専攻）修士課程、アジア地域研究科（アジア地域研究専攻）修士課程を開設
２００１年　アジア地域研究科（アジア地域研究専攻）博士課程後期課程を開設
２００３年　文学研究科（書道学専攻）修士課程、経営学研究科（経営学専攻）博士課程前期課程・後期課程を開設
２００４年　法務研究科を開設
２００５年　文学研究科（書道学専攻）博士課程後期課程、外国語学研究科（英語学専攻）博士課程後期課程を開設
２００７年　外国語学研究科（日本言語文化学専攻）博士課程後期課程を開設
　　（従来の日本語学専攻修士課程は博士課程後期課程の開設に伴い、日本言語文化学専攻博士課程前期課程と改称）
２００８年　文学研究科（教育学専攻）修士課程を開設
２００９年　スポーツ・健康科学研究科（スポーツ・健康科学専攻）修士課程を開設
２０１１年　外国語学研究科（中国言語文化学専攻）博士課程後期課程を開設
　　（従来の中国語学専攻修士課程は博士課程後期課程の開設に伴い、中国言語文化学専攻博士課程前期課程と改称）

Ⅱ　試験概要

１．２０２３年度大学院入学試験日程

試験区分／日程	秋季入学試験	春季入学試験	３月入学試験	７月入学試験（外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科のみ）
出願期間	2022年９月13日（火）～９月21日（水）	2023年１月13日（金）～１月19日（木）	2023年２月16日（木）～２月22日（水）	2023年６月13日（火）～６月20日（火）
合格発表日	2022年10月８日（土）	2023年２月22日（水）	2023年３月９日（木）	2023年７月８日（土）
手続期間	2022年10月８日（土）～10月27日（木）	2023年２月22日（水）～３月２日（木）	2023年３月９日（木）～３月13日（月）	2023年７月８日（土）～７月20日（木）

〈出願資格審査日程〉※詳細は出願資格審査の頁参照

試験区分／日程	秋季入学試験	春季入学試験	３月入学試験（スポーツ・健康科学研究科のみ）	７月入学試験（外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科のみ）
出願期間	2022年９月６日（火）～９月８日（木）	2023年１月７日（土）～１月11日（水）	2023年２月８日（水）～２月13日（月）	2023年６月６日（火）～６月８日（木）
合格発表日	2022年９月13日（火）	2023年１月13日（金）	2023年２月16日（木）	2023年６月13日（火）

研究科	専攻	課程	入試方式	秋季試験日	春季試験日	３月試験日	７月試験日
文学研究科	日本文学専攻	前期課程	前期一般方式	2022年10月１日（土）	2023年2月17日(金)･18日(土)		
			前期社会人方式				
			前期留学生方式				
			前期現職教員方式				
			前期推薦方式		2023年２月18日（土）		
		後期課程	後期一般方式		2023年2月17日(金)･18日(土)		
			後期留学生方式				
	中国学専攻	前期課程	前期一般方式				
			前期現職教員方式				
		後期課程	後期方式				
	英文学専攻	修士課程	修士一般方式				
			修士社会人方式				
			修士推薦方式		2023年２月18日（土）		
	書道学専攻	前期課程	【4月入学・9月入学】前期一般Ａ方式		2023年2月17日(金)･18日(土)		
			【4月入学・9月入学】前期一般Ｂ方式				
			【4月入学・9月入学】前期社会人Ａ方式				
			【4月入学・9月入学】前期社会人Ｂ方式				
			【4月入学・9月入学】前期留学生Ａ方式				
			【4月入学・9月入学】前期留学生Ｂ方式				
		後期課程	【4月入学・9月入学】後期一般方式		2023年２月17日（金）		
			【4月入学・9月入学】後期社会人方式				
			【4月入学・9月入学】後期留学生方式				
	教育学専攻	修士課程	修士一般方式	2022年10月１日（土）	2023年2月17日(金)･18日(土)		
			修士社会人方式				
			修士留学生方式				
			修士現職教員Ａ方式				
			修士現職教員Ｂ方式				
			修士推薦方式		2023年２月18日（土）		
経済学研究科	経済学専攻	前期課程【公共政策学専修コース含む】	前期一般方式		2023年２月17日（金）		
			前期留学生方式				
			前期社会人方式				
			前期推薦方式				
		後期課程	後期方式				
法学研究科	法律学専攻	前期課程	前期一般１・２・３方式	2022年10月１日（土）			
			前期社会人方式				
			前期留学生方式				
			前期推薦方式				
		後期課程	後期一般方式				
			後期社会人方式				
			後期留学生方式				
	政治学専攻	前期課程【公共政策学専修コース含む】	前期一般方式				
			前期社会人方式				
			前期留学生方式				
			前期推薦方式				
			前期留学生推薦方式				
		後期課程	後期一般方式				
			後期社会人方式				
			後期留学生方式				

研究科	専攻	課程	入試方式	秋季試験日	春季試験日	３月試験日	７月試験日
外国語学研究科	中国言語文化学専攻	前期課程	前期一般方式	2022 年 10 月 1 日（土）	2023年 2 月 17 日（金）		
			前期社会人方式				
			前期留学生方式				
			前期現職教員方式				
			前期推薦方式				
		後期課程	後期一般方式				
			後期社会人方式				
			後期留学生方式				
	英語学専攻	前期課程	前期一般方式				
			前期社会人方式				
			前期留学生方式				
			前期現職教員Ａ方式				
			前期現職教員Ｂ方式				
			前期推薦方式				
		後期課程	後期一般方式				
			後期社会人方式				
			後期留学生方式				
	日本言語文化学専攻	前期課程	前期一般方式				2023年 7 月 1 日（土）
			前期社会人方式				
			前期留学生方式				
			前期現職教員方式				
			前期推薦方式				
		後期課程	後期一般方式				
			後期社会人方式				
			後期留学生方式				
アジア地域研究科	アジア地域研究専攻	前期課程	前期一般方式				
			前期社会人方式				
			前期留学生方式				
			前期推薦方式				
		後期課程	後期一般方式				
			後期社会人方式				
			後期留学生方式				
経営学研究科	経営学専攻	前期課程	前期一般方式				
			前期社会人方式				
			前期留学生方式				
			前期推薦方式				
		後期課程	後期一般方式				
			後期社会人方式				
			後期留学生方式				
スポーツ・健康科学研究科	スポーツ・健康科学専攻	修士課程	修士一般方式	2022 年 10 月 1 日（土）		2023 年 3 月 2 日（木）	
			修士社会人方式				
			修士留学生方式				
			修士推薦方式				
			修士現職教員方式				

2．入学定員

研究科	専攻	課程	入学定員
文学研究科	日本文学専攻	前期課程	3
		後期課程	3
	中国学専攻	前期課程	3
		後期課程	2
	英文学専攻	修士課程	5
	書道学専攻	前期課程	7
		後期課程	3
	教育学専攻	修士課程	5
経済学研究科	経済学専攻	前期課程	5
		後期課程	3
法学研究科	法律学専攻	前期課程	5
		後期課程	2
	政治学専攻	前期課程	4
		後期課程	2
外国語学研究科	中国言語文化学専攻	前期課程	5
		後期課程	3
	英語学専攻	前期課程	5
		後期課程	3
	日本言語文化学専攻	前期課程	5
		後期課程	2
アジア地域研究科	アジア地域研究専攻	前期課程	7
		後期課程	2
経営学研究科	経営学専攻	前期課程	10
		後期課程	3
スポーツ・健康科学研究科	スポーツ・健康科学専攻	修士課程	10

３．出願資格

博士課程前期課程・修士課程

A. 一般方式

次に示す1から5のいずれかに該当する者は出願を認める。6から8のいずれかに該当する者は、事前に行う出願資格審査（書類審査）に合格の後、出願を認める。

	1	大学を卒業した者（２０２３年３月［文学研究科書道学専攻・外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科の９月入学については２０２３年９月］までに卒業見込みの者を含む）	日本の４年制大学卒業
	2	学校教育法第１０４条第４項の規程により学士の学位を授与された者（２０２３年３月［文学研究科書道学専攻・外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科の９月入学については２０２３年９月］までに授与される見込みの者を含む）	学位授与機構が定めている要件を満たすものと認定された短期大学及び高等専門学校におかれた専攻科修了者で、学位授与機構に学位の授与を申請し、授与された者
	3	外国において通常の課程による１６年の学校教育を修了した者（２０２３年３月［文学研究科書道学専攻・外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科の９月入学については２０２３年９月］までに修了見込みの者を含む）	学士の学位を有する者
	4	外国の大学等において、修業年限が３年以上である通常の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者（２０２３年３月［文学研究科書道学専攻・外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科の９月入学については２０２３年９月］までに授与される見込みの者を含む）	
	5	文部科学大臣の指定した者	
出願資格審査対象者	6	大学に３年以上在学し、または外国において学校教育における１５年の課程を修了し（２０２３年３月［文学研究科書道学専攻・外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科の９月入学については２０２３年９月］までに修了見込みの者を含む）、本大学院において、所定の単位を優れた成績もつて修得したものと認めた者	出願資格審査対象者
	7	本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時までに２２歳に達する者	
P.9～10参照	8	本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者	

B. 社会人方式

○日本文学専攻　　次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	学部卒業後３年以上経過し、および入学時の年齢が満２５歳以上である者

○英文学専攻　　次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	専攻における研究・教育を志望し、入学後の勉学について明確な目的をもっていること
3	学部卒業後３年以上経過し、および入学時の年齢が満２５歳以上である者

○書道学専攻　　次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	大学を卒業した者で有職者、または有職経験者（年齢を問わず。大学・大学院に在籍しながら職業に就いていた者は除く。現在無職でも可）

○教育学専攻　　次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	教職以外の分野で３年以上の社会経験を積んでいる者

○**経済学専攻**　　次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	学部卒業後３年以上経過し、および入学時の年齢が満２５歳以上である者

○**法律学専攻**　　次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	1の資格を取得してから２年以上経過した者
3	官公庁、企業、団体等に所属する者は、所属長の就学許可を得た者 ※専業主婦など、就業していない者は必要なし

○**政治学専攻**　　次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	２年以上在職しているか、もしくは在職歴を有する者（専業主婦含む）で、入学時の年齢が満２８歳以上の者 但し、企業、団体、または教育・研究機関等に所属する者は、所属長の就学許可を得た者

○**中国言語文化学専攻、英語学専攻、日本言語文化学専攻**　　次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	大学卒業後３年以上経過した者

○**アジア地域研究専攻**　　次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	大学学部卒業後５年以上経過した者

○**経営学専攻**　　次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	大学卒業後５年以上経過した者で、２年以上の職歴（正社員）を有する者

○**スポーツ・健康科学専攻**　　次の条件を全て満たす者

1	一般方式に示す１から５のいずれかの出願資格を有する者
2	専攻における研究・教育を志望し、入学後の勉学について明確な目的をもっていること
3	学部卒業後３年以上経過し、および入学時の年齢が満２５歳以上である者

C．留学生方式

次の条件1を満たし、かつ2から5のいずれかに該当する者は出願を認める。6から8のいずれかに該当する者は、事前に行う出願資格審査（書類審査）に合格の後、出願を認める。

	1	日本の国籍を有しない者
	2	外国において通常の課程による１２年以上の学校教育を修了し、日本の大学を卒業した者（２０２３年3月［文学研究科書道学専攻・外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科の９月入学については２０２３年９月］までに卒業見込みの者を含む）
	3	外国において通常の課程による１６年の学校教育を修了した者（２０２３年3月［文学研究科書道学専攻・外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科の９月入学については２０２３年９月］までに修了見込みの者を含む）
	4	外国の大学等において、修業年限が３年以上である通常の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者（２０２３年3月［文学研究科書道学専攻・外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科の９月入学については２０２３年９月］までに授与される見込みの者を含む）
	5	文部科学大臣の指定した者
出願資格審査対象者 P.9～10参照	6	大学に３年以上在学し、または外国において学校教育における１５年の課程を修了し（２０２３年3月［文学研究科書道学専攻・外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科の９月入学については２０２３年９月］までに修了見込みの者を含む）、本大学院において、所定の単位を優れた成績もつて修得したものと認めた者
	7	本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時までに２２歳に達する者
	8	本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

D. 現職教員方式

○日本文学専攻・中国学専攻（一年修了コースのみ）

次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	現職教員である者（現職教員とは、国公私立の小学校・中学校・高等学校に正規に採用され勤務している専任教員を指す。臨時採用教員・非常勤講師は該当しない。）
3	専任教員として３年以上の経歴を有する者
4	入学後１年間は在職校における勤務を離れて学業に専念できる者
5	中学校または高等学校教諭一種免許状（国語）を有していること

○教育学専攻

【A方式】　次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	常勤または非常勤の教職にある者
3	小学校、中学校または高等学校の一種普通免許状を有する者

【B方式】（一年修了コース）　次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	現職教員である者（現職教員とは、国公私立の小学校・中学校・高等学校に勤務する正規採用された専任教員を指す。臨時採用教員・非常勤講師は含まない）
3	専任教員として５年以上の経歴を有する者
4	入学後１年間は在職校における勤務を離れて学業に専念できる者
5	小学校、中学校または高等学校の一種普通免許状を有する者

○中国言語文化学専攻（一年修了コースのみ）

次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	現職教員である者（現職教員とは、国公私立の小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・大学等に勤務する正規採用された専任教員を指す。臨時採用教員・非常勤講師は含まない）
3	入学後１年間は在職校における勤務を離れて学業に専念できる者
4	一定の中国語の学力を有する者（新ＨＳＫ５級・中国語検定２級及びそれに準ずる資格を１つ）

○英語学専攻【A方式】

次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	現職教員である者（現職教員とは、国公私立の小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・大学等に勤務する教員（臨時採用・非常勤講師含む。））
3	入学後２年間は在職校における勤務を離れて学業に専念できる者

○英語学専攻【B方式】、日本言語文化学専攻（一年修了コースのみ）

次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	現職教員である者（現職教員とは、国公私立の小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・大学等に勤務する正規採用された専任教員を指す。臨時採用教員・非常勤講師は含まない）
3	入学後１年間は在職校における勤務を離れて学業に専念できる者

○スポーツ・健康科学専攻（一年修了コースのみ）※ただしスポーツ科学分野に限る。

次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	現職教員である者（現職教員とは、国公私立の小学校・中学校・高等学校に勤務する正規採用された専任教員を指す。臨時採用教員・非常勤講師は含まない）
3	入学後１年間は在職校における勤務を離れて学業に専念できる者

E. 推薦方式

文学研究科（日本文学専攻、英文学専攻、教育学専攻）／経済学研究科／法学研究科／
外国語学研究科／アジア地域研究科／経営学研究科／スポーツ・健康科学研究科

※大東文化大学在学生または卒業生（英文学専攻は在学者のみ）が対象。ただし、経営学研究科およびスポーツ・健康科学研究科は他大学の在学生も対象とする。詳細は各研究科・専攻ごとの推薦入学試験募集要項（本学 HP 掲載）を参照すること。

博士課程後期課程

A. 一般方式

次に示す1から4のいずれかに該当する者は出願を認める。5から6のいずれかに該当する者は、事前に行う出願資格審査（書類審査）に合格の後、出願を認める。

	1	修士の学位を有する者（２０２３年３月［文学研究科書道学専攻・外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科の９月入学については２０２３年９月］までに修士の学位を得る見込みの者を含む）
	2	修士に相当する外国の学位を有する者（２０２３年３月［文学研究科書道学専攻・外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科の９月入学については２０２３年９月］までに修士に相当する外国の学位を得る見込みの者を含む）
	3	法務博士（専門職）の学位を有する者（２０２３年３月［文学研究科書道学専攻・外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科の９月入学については２０２３年９月］までに法務博士（専門職）の学位を得る見込みの者を含む）
	4	文部科学大臣の指定した者
出願資格審査対象者	5	本大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時までに２４歳に達する者
P.9～10参照	6	本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

B. 社会人方式

○書道学専攻　次の条件を全て満たす者

1	一般方式または外国人留学生方式の出願資格を有する者
2	大学を卒業した者で有職者、または有職経験者（年齢は問わず。大学・大学院に在籍しながら職業に就いていた者は除く。現在無職でも可）

○法律学専攻　次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	学部卒業後、中央・地方の官公庁、および企業等の法務関係業務、または高等学校以上の学校教員（いずれも専任職）として、５年以上在職しているか、もしくは在職歴を有する者で入学時の年齢が満３０歳以上の者 但し、弁護士の資格を有する者は、この限りではない。

○政治学専攻　次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	学部卒業後５年以上在職しているか、もしくは在職歴を有する者（専業主婦含む）で、入学時に３０歳以上の者 但し、企業、団体、または教育・研究機関等に所属する者は、所属長の就学許可を得た者

○中国言語文化専攻、英語学専攻、日本言語文化学専攻　次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	入学時の年齢が３０歳以上の者

○アジア地域研究専攻　次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	大学学部卒業後７年以上経過した者

○経営学専攻　次の条件を全て満たす者

1	一般方式の出願資格を有する者
2	２年以上在職中であるか、もしくは２年以上の職歴を有する者

C. 留学生方式

次の条件1を満たし、かつ2から5のいずれかに該当する者は出願を認める。6から7のいずれかに該当する者は、事前に行う出願資格審査（書類審査）に合格の後、出願を認める。

	1	日本の国籍を有しない者
	2	修士の学位を有する者（２０２３年３月［文学研究科書道学専攻・外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科の９月入学については２０２３年９月］までに修士の学位を得る見込みの者を含む）
	3	修士に相当する外国の学位を有する者（２０２３年３月［文学研究科書道学専攻・外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科の９月入学については２０２３年９月］までに修士に相当する外国の学位を得る見込みの者を含む）
	4	法務博士（専門職）の学位を有する者（２０２３年３月［文学研究科書道学専攻・外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科の９月入学については２０２３年９月］までに法務博士（専門職）の学位を得る見込みの者を含む）
	5	文部科学大臣の指定した者
出願資格審査対象者 下記及びP.10参照	6	本大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時までに２４歳に達する者
	7	本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

４．出願資格審査（書類審査）

大東文化大学大学院入学資格の弾力化を図るための審査（書類審査）です。

博士課程前期課程・修士課程のＡ．一般方式（Ｂ．社会人方式、Ｄ．現職教員方式を含む）、およびＣ．外国人留学生方式の出願資格6から8のいずれかに該当する者、博士課程後期課程のＡ．一般方式（Ｂ．社会人方式を含む）の出願資格5から6、およびＣ．外国人留学生方式の出願資格6から7のいずれかに該当する者は、事前に行う個別の出願資格審査（書類審査）に合格しなければ、入学試験への出願が認められません。

出願資格審査該当者は下記のとおり手続を行ってください。

〔出願資格審査出願日程〕

入試区分	出願期間	合格発表日	合格発表時間
秋季入学試験	２０２２年9月6日(火)～9月　8日(木)[窓口出願のみ]	２０２２年9月１３日(火)	10：00～
春季入学試験	２０２３年1月7日(土)～1月１１日(水)[窓口出願のみ]	２０２３年1月１３日(金)	
3月入学試験（スポーツ・健康科学研究科のみ）	２０２３年2月8日(水)～2月１３日(月)[窓口出願のみ]	２０２３年2月１６日(木)	
7月入学試験（外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科のみ）	２０２３年6月6日(火)～6月　8日(木)[窓口出願のみ]	２０２３年6月１３日(火)	

※出願資格審査は、出願する本人が直接窓口に出願する場合のみ受け付ける（受付時間についてはＰ．１０参照。また、複数の課程・専攻への出願は認めない。

〔出願資格審査出願書類〕

※下記出願書類を市販の角２封筒に一括同封し、提出すること。

出願書類	提出上の注意
志願票（Ｂ票）	本学大学院 HP に様式掲載（Ｐ．２３の記入方法を参照）。
卒業証明書	最終学歴の卒業・修了（見込）証明書。
成績証明書	最終学歴の成績証明書。
志願理由書	横書５００字以内（Ｐ．２４の記入方法を参照）。
研究計画書	横書２,０００字以内（Ｐ．２４の記入方法を参照）。
その他	著書、論文等の参考資料がある場合には、現物またはその写しを提出。 ※経営学研究科・アジア地域研究科については、専攻の頁を参照のこと。

※外国の大学等が発行した各種証明書の原本（オリジナル）を提出できない場合は、大使館、領事館にて公証された証明書を提出すること。

※なお、中国の大学を卒業した者については「卒業証明書」および「成績証明書」を提出する代わりに、中国政府学歴認証センター（CHSI）または CHSI 日本代理機構が発行する「学歴認証報告書」「成績認証報告書」による提出も認める。

〔出願資格審査　合格発表〕
出願資格審査の合格発表は本学大学院 HP より行う。電話による結果の問い合わせには応じない。

※出願資格審査の合格者には、合格発表日から入学試験の出願締切日までの期間に窓口にて出願資格認定通知書を配付するので、下記出願先に受け取りに来ること。また、入学試験出願の際には必ず出願資格認定通知書の写しも提出すること。なお、出願資格認定通知書は、出願資格審査を受けた研究科、専攻、課程でのみ有効。
また、出願資格審査の合格者には、前頁の出願資格審査出願書類を返却する。但し、不合格者には返却しない。

〔出願先〕　〒 175 － 8571　東京都板橋区高島平１－９－１
大東文化大学入学センター〔東京板橋キャンパス：２号館１階（窓口出願のみ）〕
※窓口受付時間（祝祭日除く）
月曜日～金曜日　９：３０～１１：２０、１２：２０～１６：３０
土曜日　９：３０～１１：３０

５．入学試験出願期間

出願手続きは①「インターネットでの受験申込・写真登録」、②「入学検定料の支払い」、③「出願書類の提出」をもって完了となります。

入試区分	出願期間
秋季入学試験	２０２２年　９月１３日（火）～９月２１日（水）〔書留郵送必着〕
春季入学試験	２０２３年　１月１３日（金）～１月１９日（木）〔書留郵送必着〕
３月入学試験（スポーツ・健康科学研究科のみ）	２０２３年　２月１６日（木）～２月２２日（水）〔書留郵送必着〕
７月入学試験（外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科のみ）	２０２３年　６月１３日（火）～６月２０日（火）〔書留郵送必着〕

※大学窓口での提出も可能。詳細はＰ．１６参照。

６．入学検定料　３５,０００円（別途手数料：９９０円）

入学検定料の支払い方法は、以下４つの中から選択できます。
①クレジットカードでの支払い
②コンビニエンスストアでの支払い（レジ、もしくは店内設置端末）
③銀行ＡＴＭ（Pay－easy）からの支払い
④ネットバンキングからの支払い
※詳細については、Ｐ．１２参照のこと。

〔注意事項〕
一旦納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。
金融機関の窓口での取扱はできません。
家族や知人が代理で手続きする場合も、必ず志願者本人の情報を入力してください。
支払い終了後、発行・配信される「領収書」、「利用明細書」、「完了メール」などは、合格発表まで大切に保管してください。
コンビニエンスストアでの支払いは、土日・祝日を問わず、営業時間内であればいつでも可能です。

7．出願手続きの流れ

下記の流れに従って出願手続きを行ってください。

1 インターネット受験申込サイトへアクセス

http://www.guide.52school.com/guidance/net-daito-g/

大学院のWebサイトからもアクセスできます。

2 受験内容の選択・受験者情報の入力・写真登録

志望する専攻のページを参照の上、画面に従って必要な情報を入力してください。
※ここで入力する情報は、後で印刷する出願書類に印字されます。

3 支払い方法の選択

下記より支払い方法を選択してください。

支払い可能な取扱い機関

■コンビニエンスストア
セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、
ミニストップ、デイリーヤマザキ、
ヤマザキデイリーストア、セイコーマート

■ATM（Pay-easy 利用可能なATM）
ゆうちょ銀行、三菱UFJ銀行 、
三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行など

■クレジットカード
VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club

■ネットバンキング
楽天銀行、じぶん銀行、住信SBIネット銀行、
その他 都市銀行、地方銀行、労働金庫、信用金庫、
信用組合など

4 検定料の支払い

支払い時に必要な番号は、登録完了画面または申込確認画面から支払いサイトへ遷移して確認ができます。
番号を間違いなくメモまたは印刷し、選択した支払い機関で検定料を支払ってください。

支払いについての手順は次ページの「検定料の支払い方法」をご確認ください。

必要書類を大学に提出

「大学院志願票（Ａ票）」、「宛名ラベル」を印刷の上、
その他必要書類を準備し大学へ郵送または持参してください。
書類や送付先については P.13 ～ 17 をご確認ください。

出願完了

８．検定料の支払い方法

各日程出願期間の最終日の２３時５９分までに入学検定料をお支払いください。指定期間内に支払いがない場合は、その他出願手続きが完了していても無効となりますので注意してください。

■入学検定料支払い期間

入試区分	入学検定料支払い期間
秋季入学試験	２０２２年９月１３日（火）～９月２１日（水）２３時５９分
春季入学試験	２０２３年１月１３日（金）～１月１９日（木）２３時５９分
３月入学試験（スポーツ・健康科学研究科のみ）	２０２３年２月１６日（木）～２月２２日（水）２３時５９分
７月入学試験（外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科のみ）	２０２３年６月１３日（火）～６月２０日（火）２３時５９分

詳しい支払い方法は、下記の手順をご確認ください。

支払い時に必要な番号は、登録完了画面または申込確認画面から支払いサイトへ遷移して確認ができます。

コンビニ

下記ＵＲＬの手順に従って、検定料を支払ってください。
https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/

（1）セブンイレブンでの支払いの流れ
https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/seven/

（2）ローソンでの支払いの流れ
https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/lawson/

（3）ファミリーマートでの支払いの流れ
https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/familymart/

（4）セイコーマートでの支払いの流れ
https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/seicomart/

（5）デイリーヤマザキでの支払いの流れ]
https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/yamazaki/

ATM（Pay-easy）

下記ＵＲＬの手順に従って、検定料を支払ってください。
https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/

ネットバンキング

下記ＵＲＬの手順に従って、検定料を支払ってください。
https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/Internet_banking/

クレジットカード

支払いサイトの「クレジットカード」ボタンをクリック。
必要事項を入力し、検定料を支払ってください。

支払手数料について

入学検定料のほかに、支払手数料 990 円が必要です。登録時にご確認下さい。

9．出願書類

『博士課程前期課程・修士課程』

研究科・専攻・入試方式		出願書類	大学院志願票A票	大学院志願票B票	卒業・修了証明書	成績証明書	（外国の大学の卒業者）学士学位を有する証明書	志願理由書	研究計画書	（外国籍の者）在留カードの写し	推薦書	卒業論文	卒業論文要旨	所属長の許可書または職歴調書	研究業績書	研究業績	指定図書に関するレポート課題	社会活動・経験概要	教育実践概要	本人執筆の成果物	実践記録等の研究物	日本語能力に関する証明書	英語能力に関する証明書	専門知識に関する証明書	出席率の証明書
文学	日本文学	一般	○	○	○	○	○	○	○			○										△			△
		社会人	○	○	○	○	○		○			○										△			△
		留学生	○	○	○	○	○	○	○	○		○										△			△
		現職教員	○	○	○	○	○		○		○	○		○	○	○									
		推薦	○	○	○	○		○	○	○	○	○													
	中国学	一般	○	○	○	○	○			○		○										△			△
		現職教員	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○									
	英文学	一般	○	○	○	○	○		○	○		○										△			△
		社会人	○	○	○	○	○		○	○		○										△			△
		推薦	○	○	○	○			○	○	○	○					○								
	書道学	【4月入学・9月入学】一般A・B	○	○	○	○	○		○				○		○							△			△
		【4月入学・9月入学】社会人A・B	○	○	○	○	○		○				○	○	○							△			△
		【4月入学・9月入学】留学生A・B	○	○	○	○	○		○	○	○		○		○							△			△
	教育学	一般	○	○	○	○	○		○			○										△			△
		社会人	○	○	○	○	○		○					○				○				△			△
		留学生	○	○	○	○	○		○	○												△			△
		現職教員 A	○	○	○	○	○		○					○					○		○				
		現職教員 B	○	○	○	○	○		○					○						○					
		推薦	○	○	○	○			○	○	○	○													
経済学	経済学	一般	○	○	○	○	○		○	○													△	△	△
		社会人	○	○	○	○	○		○	○															△
		留学生	○	○	○	○	○		○	○												△		△	△
		推薦	○	○	○	○			○	○	○														
法学	法律学	一般1・2・3	○	○	○	○	○		○	○												△		△	△
		社会人	○	○	○	○	○		○	○	○											△			△
		留学生	○	○	○	○	○		○	○												△			△
		推薦	○	○	○	○			○	○	○											△			
	政治学	一般	○	○	○	○	○		○	○												△			△
		社会人	○	○	○	○	○		○	○	○											△			△
		留学生	○	○	○	○	○		○	○												△			△
		推薦	○	○	○	○			○		○											△			
		留学生推薦	○	○	○	○			○	○	○											△			
外国語学	中国言語文化学 英語学 日本言語文化学	一般	○	○	○	○	○	○	○	○													○注1		△
		社会人	○	○	○	○	○	○	○	○													○注1		△
		留学生	○	○	○	○	○	○	○	○													○注1		△
		現職教員	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○										
		推薦	○	○	○	○			○	○	○												○注1		
アジア地域	アジア地域研究	一般	○	○	○	○	○	○	○	○		△	△												△
		社会人	○	○	○	○	○	○	○	○															△
		留学生	○	○	○	○	○	○	○	○		△	△									△			△
		推薦	○	○	○	○		○	○	○	○	△	△												
経営学	経営学	一般	○	○	○	○	○		○	○												△			△
		社会人	○	○	○	○	○	○	○	○				○								△			△
		留学生	○	○	○	○	○		○	○												○			△
		推薦	○	○	○	○		○	○	○	○														
スポーツ・健康科学	スポーツ・健康科学	一般	○	○	○	○	○	○		○		△								△	△				△
		社会人	○	○	○	○	○	○		○				○				○		△	△				△
		留学生	○	○	○	○	○	○		○										△	△				△
		推薦	○	○	○	○		○	○	○	○														
		現職教員	○	○	○	○	○	○		○	○			○				○		△	△				△

※△はある場合のみ提出する書類。

※出願資格審査合格者は出願資格認定通知書の写しも提出すること。

注１　外国語学研究科英語学専攻のみ対象となる。Ｐ．１４を確認すること。

〔出願書類〕

書　類　名	提　出　時　の　注　意
大学院志願票（Ａ票）〈本学指定〉	インターネット受験申込後に印刷すること。
大学院志願票（Ｂ票）〈本学指定〉	本学大学院ＨＰ様式掲載（Ｐ．２３の記入方法を参照）。
宛名ラベル〈本学指定〉	インターネット受験申込後に印刷し、出願書類封入封筒（表面）に貼付すること。
卒業・修了証明書	最終学歴の卒業（見込）・修了（見込）証明書。 ※バインダー等に挟まれた「卒業・修了証書」ではないので注意すること。 ※文学研究科およびアジア地域研究科は各専攻の項を優先する。 ※コピーは不可。原本を提出すること。
成績証明書	最終学歴の成績証明書。 ※文学研究科およびアジア地域研究科は各専攻の項を優先する。 ※コピーは不可。原本を提出すること。
学士学位を有する証明書 （外国の大学の卒業者）	外国の大学等が発行した学士学位の取得が明記された証明書。 但し、卒業証明書に学士学位を有する旨が明記されている場合は、それをもって代えることができる。 ※コピーは不可。原本を提出すること。
志願理由書	横書５００字以内（Ｐ．２４の記入方法を参照）。
研究計画書	横書２,０００字以内（Ｐ．２４の記入方法を参照）。 ※文学研究科は各専攻の項を優先する。
在留カードの写し （外国籍の者）	日本国内在住の外国人は在留カード（両面）の写しを提出する。入試目的で日本に入国する外国人は、パスポート（写真掲載のページ）の写しを提出する。
推薦書〈本学指定〉	推薦方式・推薦方式以外ともに本学大学院 HP に様式掲載。原本を提出すること。
卒業論文	卒業論文（またはそれに相当する論文）の写し。 ※文学研究科およびアジア地域研究科は各専攻の項を優先する。 ※外国語学研究科はある場合のみ卒業論文や研究業績（研究雑誌などに掲載された研究論文）の原本またはその写しを１部提出。
卒業論文要旨	※文学研究科書道学専攻の項を参照。
所属長の許可書または 職歴調書〈本学指定〉	本学大学院 HP に様式掲載。 ※文学研究科書道学専攻は専攻の項を参照。 ※経営学研究科社会人方式は「職歴調書」を提出のこと。 ※スポーツ・健康科学専攻は任意の様式。
研究業績書〈本学指定〉	
研究業績	※文学研究科日本文学専攻・中国学専攻の項を参照。
指定図書に関するレポート課題	文学研究科英文学専攻推薦方式のみ対象。詳細は専攻の項を参照のこと。
社会活動・経験概要	教育学専攻は横書２,５００字程度 スポーツ・健康科学専攻は１,０００字以内 （Ｐ．２５の記入方法を参照）。
教育実践概要	横書２,５００字程度（Ｐ．２５の記入方法を参照）。
本人執筆の成果物	論文、実践記録、研究報告書等。
実践記録等の研究物	ある場合のみ。
日本語能力に関する証明書	次のいずれかに該当する者は、下記の日本語能力に関する証明書を提出すること。 〈対象者〉 ①外国の大学を卒業した者 ②出願書類審査を経て出願する者 〈日本語能力に関する証明書〉 ・「日本留学試験」（EJU）「日本語科目」成績表のコピー （対象試験：2021 年１１月以降実施分） ※文学研究科、法学研究科、経営学研究科においては、上記書類に代えて「日本語能力試験」（JLPT）の合否結果通知書または認定書のコピーによる提出も可とする。 （対象試験：2021 年７月以降実施分） ※経済学研究科、アジア地域研究科、経営学研究科においては、専攻のページを参照のこと。
英語能力に関する証明書	英語学専攻では、外国語科目の成績評価は、入試当日の筆記試験は行わず、TOEIC（TOEIC-IP を含む）、TOEFL、IELTS の点数をもって外国語科目の点数としています。受験者は、入学試験前にあらかじめ、上記の試験の内、いずれか一つを受験して、以下の基準点以上のスコアを取得しておく必要があります。 TOEIC：５５０、TOEFL（PBT）：４９０、TOEFL（iBT）：６０、TOEFL（CBT）：１７０、IELTS：4.0 また、出願時に提出した写しの原本は、面接試験の際に必ず持参して下さい。忘れた場合は「０点」扱いとなります。確認後は、直ちに返却します。なお、出願日から遡り２年前までに実施されたテストに限ります。
専門知識に関する証明書	詳細は各専攻の頁を参照のこと。
出席率の証明書	日本で在籍した（している）全ての学校（日本語学校、専門学校等）の出席率が記載されている出席証明書（大学の聴講生等、出席率の証明書が出ない課程のものは除く）。

※Ｐ．１６　１０（１）出願上の注意をよく確認すること。

『博士課程後期課程』

研究科・専攻・入試方式 ＼ 出願書類			大学院志願票A票	大学院志願票B票	修了証明書	成績証明書	（外国の大学院の修了者）修士学位を有する証明書	志願理由書	研究計画書	修士論文	（外国籍の者）在留カードの写し	推薦書	所属長の許可書または職歴調書	研究業績書	日本語能力に関する証明書	英語能力に関する証明書
文学	日本文学	一般	○	○	○	○	○		○	○2部					△	
		留学生	○	○	○	○	○		○	○2部	○				△	
	中国学	後期	○	○	○	○	○		○	○2部	○				△	
	書道学	【4月入学･9月入学】一般	○	○	○	○	○		○	○2部				○	△	
		【4月入学･9月入学】社会人	○	○	○	○	○		○	○2部			○	○	△	
		【4月入学･9月入学】留学生	○	○	○	○	○		○	○2部	○	○		○	△	
経済	経済学	後期	○	○	○	○	○		○	○	○					
法学	法律学	一般	○	○	○	○	○		○	○3部	○				△	
		社会人	○	○	○	○	○		○	○3部	○	○			△	
		留学生	○	○	○	○	○		○	○3部	○				△	
	政治学	一般	○	○	○	○	○		○	○3部	○				△	
		社会人	○	○	○	○	○		○	○3部	○	○			△	
		留学生	○	○	○	○	○		○	○3部	○				△	
外国語学	中国言語文化学 英語学 日本言語文化学	一般	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○注1
		社会人	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○注1
		留学生	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○注1
アジア地域	アジア地域研究	一般	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
		社会人	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
		留学生	○	○	○	○	○	○	○	○	○				△	
経営学	経営学	一般	○	○	○	○	○		○	○	○				△	
		社会人	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		△	
		留学生	○	○	○	○	○		○	○	○				○	

※△はある場合のみ提出する書類。
※出願資格審査合格者は出願資格認定通知書の写しも提出すること。
注１　外国語学研究科英語学専攻のみ対象となる。Ｐ．１６を確認すること。

〔出願書類〕

書　類　名	提　出　時　の　注　意
大学院志願票（A票）〈本学指定〉	インターネット受験申込後に印刷すること。
大学院志願票（B票）〈本学指定〉	本学大学院 HP 様式掲載（Ｐ．２３の記入方法を参照）。
宛名ラベル〈本学指定〉	インターネット受験申込後に印刷し、出願書類封入封筒（表面）に貼付すること。
修了証明書	最終学歴の修了（見込）証明書。 ※バインダー等に挟まれた「修了証書」ではないので注意すること ※文学研究科は各専攻の項を優先する。
成績証明書	最終学歴の成績証明書。 ※文学研究科は各専攻の項を優先する。
修士学位を有する証明書 （外国の大学院の修了者）	外国の大学等が発行した修士学位の取得が明記された証明書。 但し、修了証明書に修士学位を有する旨が明記されている場合は、それをもって代えることができる。
志願理由書	横書５００字以内（Ｐ．２４の記入方法を参照）。
研究計画書	横書2,０００字以内（Ｐ．２４の記入方法を参照）。
修士論文	修士論文（またはそれに相当する論文およびその他刊行されている著書論文）の写し。 ※提出部数、論文要旨等は各専攻の頁を参照。
在留カードの写し （外国籍の者）	日本国内在住の外国人は在留カード（両面）の写しを提出する。入試目的で日本に入国する外国人は、パスポート（写真掲載のページ）の写しを提出する。
推薦書〈本学指定〉	本学大学院 HP 様式掲載。 ※コピーは不可。原本を提出すること。

書　類　名	提　出　時　の　注　意
所属長の許可書または職歴調書 （書道学専攻／経営学専攻）	書道学専攻に出願する現在有職者は、所属長の「許可書」（様式は任意）。 書道学専攻に出願する過去有職経験者および経営学専攻社会人方式出願者は、「職歴調書」（本学大学院 HP 様式掲載）。
研究業績書 （書道学専攻のみ）〈本学指定〉	本学大学院 HP 様式掲載。 論文および展覧会における受賞歴等を記入。 ※全員提出（ない場合は「なし」と記入）。
日本語能力に関する証明書	次のいずれかに該当する者は、下記の日本語能力に関する証明書を提出すること。 〈対象者〉 ①外国の大学を卒業した者 ②出願書類審査を経て出願する者 〈日本語能力に関する証明書〉 ・「日本留学試験」（EJU）「日本語科目」成績表のコピー （対象試験：2021 年１１月以降実施分） ※文学研究科、法学研究科、経営学研究科においては、上記書類に代えて「日本語能力試験」（JLPT）の合否結果通知書または認定書のコピーによる提出も可とする。 （対象試験：2021 年７月以降実施分） ※経済学研究科、アジア地域研究科、経営学研究科においては、専攻のページを参照のこと。
英語能力に関する証明書	英語学専攻では、外国語科目の成績評価は、入試当日の筆記試験は行わず、TOEIC（TOEIC-IP を含む）、TOEFL、IELTS の点数をもって外国語科目の点数としています。受験者は、入学試験前にあらかじめ、上記の試験の内、いずれか一つを受験して、以下の基準点以上のスコアを取得しておく必要があります。 TOEIC：７２５、TOEFL（PBT）：５５０、TOEFL（iBT）：８０、TOEFL（CBT）：２１３、IELTS：5.5 また、出願時に提出した写しの原本は、面接試験の際に必ず持参して下さい。忘れた場合は「０点」扱いとなります。確認後は、直ちに返却します。なお、出願日から遡り２年前までに実施されたテストに限ります。

※下記１１．（１）出願上の注意をよく確認すること。

10. 出願方法、出願先

（１）出願方法

① 出願書類は市販の角２封筒に一括同封のうえ、「宛名ラベル」を貼付し出願期間内に書留で郵送（必着）するか、直接窓口に持参すること（但し、窓口受付時間内のみとする）。

なお、卒業論文・修士論文等の提出のため出願書類が同封筒に入りきらない場合は、出願書類・論文一式、宛名ラベルを郵便小包や宅配便等で送付のこと。

② 海外から出願する場合、日本在住の代理人を通じて行うこと。但し、代理人による出願の場合は志願者本人が作成した委任状（書式自由）を添付すること。

（２）出願先

〒１７５－８５７１　東京都板橋区高島平１－９－１
大東文化大学入学センター〔東京板橋キャンパス　２号館１階〕

※窓口受付時間（祝祭日除く）

月曜日～金曜日　９：３０～１１：２０、１２：２０～１６：３０
土曜日　９：３０～１１：３０

11. 出願上の注意

（１）出願上の注意

① 出願書類に不備があるもの、受付時間を過ぎたものは一切受け付けない。

② 外国籍の者は住民票記載の本名を用いること。但し、日本名も同時に登録してある者は日

本名を用いても構わない。この場合、すべての出願書類は同一の氏名で統一すること。
なお、志願票に記載の氏名は、入学後、学籍上の氏名として扱う。

③　出願後の研究科・専攻・入試方式および選択科目の変更は認めない。

④　外国の大学等が発行した各種証明書の原本（オリジナル）を提出できない場合は、大使館、領事館にて公証された証明書を提出すること。
なお、中国の大学を卒業した者については「卒業証明書」および「成績証明書」を提出する代わりに、中国政府学歴認証センター（CHSI）またはCHSI日本代理機構が発行する「学歴認証報告書」「成績認証報告書」による提出も認める。

⑤　国費外国人留学生のうち、進学に伴い奨学金支給期間の延長を希望する者は、国費留学生であることを証明する書類（受給証明書など）の提出を要する場合があるため、出願前に入学センターまで必ず申し出ること。

⑥　複数の課程・専攻への出願は認めない。

⑦　一度受理した出願書類は返還しない。

⑧　出願書類提出時、ホチキス留めをしないこと。

（2）海外からの出願について（秋季入試のみ）

外国籍の海外在住者（日本国籍以外の者）で、入学試験を受験するために入国し本学を受験する場合の手続きについて、必要な書類など自国の在外公館（日本大使館・領事館）へ事前にお問合せのうえ、準備を行ってください。日本政府が指定した様式での書類もありますのでご注意ください。

また、出願の際は、以下の点について予めご理解いただきますようお願い致します。

①　感染症の再拡大等により、日本が他国からの新規入国者を受け入れないと判断した場合は、出願を済まされていても受験することが出来ません。

②　海外からの出願受付は、秋季入試のみです。

③　入国後、新型コロナウイルスに感染をした場合や試験当日に発熱、咳などの体調不良が確認された場合は、受験することができません。

④　その他、受験生の受験機会の確保と受験生・入試担当者の健康を最優先し、出願後に適宜入試実施方法が変更になる場合があります。すべての受験生の意向に沿う実施方法にならない場合があることをあらかじめご了承ください。

上記の点について、受験不可となった場合でも、一度お振込み頂いた検定料の返還はいたしませんので、出願の際は、十分ご注意ください。

12. オンライン受験票

受験番号や集合時間等は、申込確認画面で確認すること。オンライン受験票の取得には、出願締切後最短で２日ほどかかる。受験票の郵送は行わない。試験日の３日前までにオンライン受験票が確認できない場合は、速やかに入学センター（TEL. 03-5399-7800）に問い合わせること。また、受験票は試験当日、受験する校舎で入試方式・出願専攻・受験番号が確認できるよう印刷またはスマートフォン等に保存するなどしておくこと。

13. 試験会場、受験上の注意

（1）試験会場

試験会場は、オンライン受験票に明記する。

（2）受験上の注意

① 試験場には筆記用具を持参し、試験開始３０分前には入場すること。

② 辞書類の持込可否については、各専攻の項を参照のこと。

③ 書道学専攻の実技試験で使用する書道用具一式は使い慣れた物を各自用意すること（ただし罫線の引かれた下敷は使用不可）。

14. 合格発表

合格発表はインターネットより行う。合格通知書等の郵送は行わない。また、本学への電話による合否結果の問い合わせにも応じない。

インターネットによる合否結果の照会方法

①合否照会には出願登録時の受付番号が必要となるため、必ず控えておくこと。

②下記の合否照会利用可能時間内に、申込確認画面のオンライン合格発表画面から確認すること。

※合格発表後の手続きについては、本学大学院 HP に掲載する合格者発表ページを参照すること。

試験区分	合格発表日（インターネットによる合否照会期間）
秋季入学試験	２０２２年１０月　８日（土）１０：００～１０月１０日（月）２３：５９
春季入学試験	２０２３年　２月２２日（水）１０：００～　２月２４日（金）２３：５９
３月入学試験 （スポーツ・健康科学研究科のみ）	２０２３年　３月　９日（木）１０：００～　３月１２日（日）２３：５９
７月入学試験 （外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科のみ）	２０２３年　７月　８日（土）１０：００～　７月１０日（月）２３：５９

Ⅲ　学費、諸経費

１．大学院入学者学費、諸経費一覧（２０２２年度参考）

研究科名	専　攻　名	課　程	A～G 合計額	分納１	分納２	A: 入学金	B: 授業料	C: 教育充実費	D: 実習費	E: 研究費	F: 安全互助会費	G: 学会費
文　学研究科	日本文学専攻	前期課程	965,100	595,450	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	4,000
		後期課程	967,100	597,450	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	6,000
	中国学専攻	前期課程	965,100	595,450	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	4,000
		後期課程	967,100	597,450	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	6,000
	英文学専攻	修士課程	967,100	597,450	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	6,000
	書道学専攻	前期課程	1,015,100	620,450	394,650	220,000	530,000	179,300	50,000	30,000	1,800	4,000
		後期課程	1,017,100	622,450	394,650	220,000	530,000	179,300	50,000	30,000	1,800	6,000
	教育学専攻	修士課程	968,100	598,450	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	7,000
経済学研究科	経済学専攻	前期課程	961,100	591,450	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	——
		後期課程	961,100	591,450	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	——
法　学研究科	法律学専攻	前期課程	964,700	595,050	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	3,600
		後期課程	966,500	596,850	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	5,400
	政治学専攻	前期課程	964,700	595,050	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	3,600
		後期課程	966,500	596,850	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	5,400
外国語学研究科	中国言語文化学専攻	前期課程	965,100	595,450	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	4,000
		後期課程	967,100	597,450	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	6,000
	英語学専攻	前期課程	965,100	595,450	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	4,000
		後期課程	967,100	597,450	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	6,000
	日本言語文化学専攻	前期課程	965,100	595,450	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	4,000
		後期課程	967,100	597,450	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	6,000
アジア地域研究科	アジア地域研究専攻	前期課程	965,100	595,450	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	4,000
		後期課程	967,100	597,450	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	6,000
経営学研究科	経営学専攻	前期課程	963,100	593,450	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	2,000
		後期課程	964,100	594,450	369,650	220,000	530,000	179,300	——	30,000	1,800	3,000
スポーツ・健康科学研究科	スポーツ・健康科学専攻	修士課程	1,061,100	641,450	419,650	220,000	600,000	179,300	30,000	30,000	1,800	——

（１）学費、諸経費合計額には入学金２２０,０００円を含む。

（２）学費、諸経費の納入方法には一括納入と分割納入の２種類の方法がある。

（３）分割納入の場合は第１回目がＢ～Ｅの額の半額にＡ：入学金、Ｆ：安全互助会費及びＧ：学会費を加えた額になり、第２回目はＢ～Ｅの額の半額となる。

（４）２年次以降は、入学金、学会費以外の費用を納入（全額納入または前期・後期分それぞれ２分割での納入が可能）。

（５）入学予定年度から遡って５年以内に本学を卒業または修了した者で、以下のいずれかに該当する場合には入学金を免除することができる。

・本学の学部を卒業した者が本学の大学院博士課程前期課程または修士課程に入学する場合。

・本学の大学院博士課程前期課程、修士課程または法務研究科を修了した者が本学の大学院博士課程後期課程に入学する場合。

・本学大学院を修了した者が、本学の大学院の他研究科または他専攻に入学する場合。

・該当者は出願時、大学院志願票（Ｂ票）の指定された欄に必ず在学時の学籍番号を記入すること。

２．入学手続について

（１）入学手続期間

入試区分	入学手続期間
秋季入学試験	２０２２年１０月　８日（土）～１０月２７日（木）２３時５９分
春季入学試験	２０２３年　２月２２日（水）～　３月　２日（木）２３時５９分
３月入学試験 （スポーツ・健康科学研究科のみ）	２０２３年　３月　９日（木）～　３月１３日（月）２３時５９分
７月入学試験 （外国語学研究科日本言語文化学専攻・アジア地域研究科のみ）	２０２３年　７月　８日（土）～　７月２０日（木）２３時５９分

（２）入学手続方法

１．合格者は「オンライン合格発表画面」より「入学手続メニュー画面」にアクセスすることができる。上記の入学手続期間内に、「入学手続メニュー画面」に記載の案内に沿って、入学手続を完了すること。入学手続期間終了後は入学手続を受付することが一切できない。

２．合格者は本学ホームページ掲載バナーの「合格者サイト」より、手続要項等を随時確認すること。

※「入学手続メニュー画面」へのログインには受験番号が必要となる。

※「合格者サイト」は「入学手続きメニュー画面」からも遷移可能。

※入学に必要な費用を振り込む際、現金及び郵便為替は使用できない。

（３）学費、諸経費

大学院入学者学費、諸経費一覧（Ｐ．１９）参照。

３．教育ローン・奨学金

本学では教育ローンとして公的制度を紹介するとともに、一部の信販会社と提携し、経済的理由により修学困難な学生に対して、入学金および授業料を低利で融資する「大東文化大学教育ローン」制度があります。

※申し込みから融資まで２週間ほどかかります。教育ローン等の利用をお考えの方は、入学手続期間内に納入が完了するよう、出願前に下記各問合わせ先に申し込みの流れ等をご確認ください。

大東文化大学教育ローン

入学予定者および在学生の保護者を対象とした「教育ローン」制度です。教育ローンを希望する場合、出願の段階で融資申し込み（来店不要）を行い、合格後、信販会社に必要書類（合格通知書および振込依頼書の写し）を提出していただきます。一般の金融機関に比べ簡単な手続きでご利用いただける分割払い制度です。

なお、大学への学費・諸会費の振込みは信販会社が直接行います。

※Web 申込については、翌日営業日までに審査結果をご連絡いたします。

※融資額：Ｐ．１９に記載する「大学院入学者学納金一覧」の入学する研究科・専攻・課程欄の合計額

※在学中に手数料のみ支払う据置型分割払いがあります。

信販会社・問い合わせ先

【㈱オリエントコーポレーション】

〇学費サポートデスク　TEL　０１２０－５１７－３２５

日本政策金融公庫　教育ローン

教育のために必要な資金を融資する公的制度です。詳しくは、最寄りの日本政策金融公庫各支店や下記コールセンターへお問い合わせください。

※融資額（教育一般貸付）：３５０万円以内

返済期間：原則１５年以内

【日本政策金融公庫】

ホームページ　http://www.jfc.go.jp/

教育ローンコールセンター

全国共通（ナビダイヤル）０５７０－００８６５６

日本学生支援機構　貸与奨学金

大学院に在学し、人物・学業共に優れ、経済的に修学が困難な場合に申込みが可能な貸与型の奨学金です。

奨学金の種類と貸与月額は以下の通りです（いずれかの貸与額を選択、一種・二種併用可）。その他、入学時特別増額貸与奨学金（一時金）等もあります。

外国籍の方は在留資格により申込に制限があり、在留資格が「留学」、「家族滞在」等の場合は申込ができませんのでご注意ください。

奨学金の種類	修士・博士課程前期課程 貸与月額	博士課程後期課程 貸与月額
第一種奨学金 （無利子貸与奨学金）	50,000 円　88,000 円	80,000 円　122,000 円
第二種奨学金 （有利子貸与奨学金）	50,000 円　80,000 円　100,000 円　130,000 円　150,000 円	

※上記は 2022 年度在学者用の採用情報参考になります。

Ⅳ　教育職員免許状（専修免許状）・学部の科目等履修生

１．大学院生の教員免許状取得について

本学大学院の各研究科（博士課程前期課程・修士課程）・専攻では、下記の表にある中学校教諭の専修免許状、高等学校教諭の専修免許状、幼稚園教諭の専修免許状および小学校教諭の専修免許状を取得することができます。

（１）専修免許状の種類及び教科

研究科・専攻		免許状の学校別・教科	
研　　究　　科	専　　攻	中学校教諭専修免許状	高等学校教諭専修免許状
文学研究科	日本文学専攻	国　語	国　語
	中国学専攻	国　語	国　語
	英文学専攻	英　語	英　語
	教育学専攻	小学校教諭専修免許状	
	書道学専攻	——	書　道
外国語学研究科	中国言語文化学専攻	中国語	中国語
	英語学専攻	英　語	英　語
	日本言語文化学専攻	国　語	国　語
経営学研究科	経営学専攻	——	商　業
スポーツ・健康科学研究科	スポーツ・健康科学専攻	保健体育	保健体育

（２）専修免許状取得要件

専修免許状の授与申請を行うためには、つぎの要件が必要です。

１．修士の学位を有すること。（注）

２．取得したい専修免許状と同一の学校種で同一の教科の一種免許状を取得していること。若しくは、同一の学校種の同一の教科の一種免許状を取得できる所定の単位を取得していること。

３．専修免許状取得に必要な「教科に関する科目」を２４単位以上取得していること（除く教育学専攻）

４．教育学専攻は、専修免許状取得に必要な「教職に関する科目」を２４単位以上取得していること。

（注）ここで、修士の学位を有する者とは、博士課程前期課程あるいは修士課程に１年以上在学し、「教科に関する科目」を３０単位以上修得した者を含む（教育学専攻除く）。

２．学部の科目等履修生について

大学院入学試験に合格し入学手続きを完了した者で、学部の科目等履修生となって、諸資格（教育職員免許状等）を取得するために学部設置科目の履修を希望する場合は、別途３月に実施される「科目等履修生入学試験」を受験することになります。科目等履修生となる場合には、必ず事前に教職課程センター事務室までご相談ください。

V　出願書類記入方法

1　記入上の注意

1．手書きの書類については、黒のボールペンではっきりと楷書で記入すること。
2．訂正する場合は、二重線で消し、余白にわかりやすく記入すること。
3．各書類の記入要領を熟読し、記入例に従い記入すること。
4．「入試方式」、「外国語科目」、「法律科目」、「専攻科目」、については、P．２７から記載の「別表」および各研究科の頁を参照すること。
5．一度受理した書類は返還しない（出願資格審査合格者を除く）。

2　大学院志願票（B票）

B票記入例　※黒のボールペンを用いて記入

「外国語科目」欄は別表２外国語科目（P．31）の科目名称欄から選び記入する。外国語科目が２科目の場合は、２言語を併記する。外国語の試験がない場合は記入しない。法律学専攻前期一般２方式の志願者は、別表２法律科目（P．31）の科目名称欄から選び外国語科目欄に記入する。

出願資格審査
※事務室記入欄

大学院志願票（B票）

入試方式 TYPE OF EXAMINATION	フリガナ IN KATAKANA	ダイトウ　タロウ
英語学専攻前期一般方式	氏　名 NAME	大東　太郎

生年月日 DATE OF BIRTH	1997 年 10 月 25 日 YEAR MONTH DAY	年　齢 AGE	22	(男)・女 MALE/FEMALE	国　籍 NATIONALITY	日本国

連絡先		
現住所 CURRENT ADRESS	〒 175 － 8571 東京都板橋区高島平1-9-1 ﾀﾞｲﾄｳﾏﾝｼｮﾝ109	自宅： 03 － 1234 － 5678 携帯： 080 － 1234 － 5678 E-mail：
本人以外連絡先 OTHER ADRESS	フリガナ 氏名（ 大東（ダイトウ） 花子（ハナコ） ） 本人との続柄（ 母 ） 〒 315 － 8501 埼玉県東松山市岩殿560	自宅： 0493 － 12 － 3456 携帯： 090 － 1234 － 5678

志願区分		
課　程 PROGRAM	(1) 博士課程前期課程・修士課程 2．博士課程後期課程	
研究科 GRADUATE SCHOOL	1．文学　2．経済学　3．法学 (4) 外国語学　5．アジア地域 6．経営学　7．スポーツ・健康科学	
専攻名 MAJOR	英語学専攻	
経済学専攻、政治学専攻の志願者で公共政策学専修コース志願者は右欄に○を記入　→		

専攻科目（研究指導科目）（専門分野） COURSE OF STUDY	第１希望	英語教育学
	第２希望（スポーツ・健康科学専攻のみ）	
担当教員名（経済学、法律学、政治学、中国言語文化学、英語学、日本言語文化学、アジア地域研究、経営学、スポーツ・健康科学専攻）	第１希望	文化　太郎
	第２希望（アジア地域研究、スポーツ・健康科学専攻のみ）	

試験科目	
外国語科目	
経済学専攻　専門科目（前期一般・留学生方式の志願者のみ）	

●大東文化大学出身者
在学時学籍番号を記入
1 8 1 4 1 0 0 2

学歴（高等学校から記入。専門学校・日本語学校・研究生等も記入）				
学校名 ※大学・大学院等については、学部、学科、専攻等を記入してください。 NAME OF SCHOOL FOR UNDERGRADUATE/GRADUATE SCHOOL, PLEASE STATE YOUR FACULTY, DEPARTMENT AND MAJOR.		学位 DEGREE	在学期間 PERIOD OF ATTENDANCE	在学年数 YEARS
高等学校 HIGH SCHOOL	大東文化大学第一高等学校		2014年 4月～ 2017年 3月 YEAR MONTH YEAR MONTH	3年
専門学校 大学 大学院 など TECHNICAL COLLEGE UNDERGRADUATE AND GRADUATE SCHOOL etc	大東文化大学 外国語学部 英語学科	学士	2017年 4月～ 2021年 3月	4年
			年 月～ 年 月	
			年 月～ 年 月	
			年 月～ 年 月	
			年 月～ 年 月	

職歴 WORK EXPERIENCE	勤務先名 EMPLOYER	職　種 OCCUPATION	雇用形態 TYPE OF EMPLOYMENT	在職期間 PERIOD OF EMPLOYMENT
				年 月～ 年 月 YEAR MONTH YEAR MONTH
				年 月～ 年 月
				年 月～ 年 月

公共政策学専修コースを希望の者は○を記入。
※経済学専攻・政治学専攻のみ

入試方式欄は別表１（P．27～31）の一覧から選び記入する。

専攻科目欄は別表３（P．32～38）の専攻科目欄から選び記入する。

別表３（P．32～38）の担当教員名欄から希望する教員を選び記入する（文学研究科除く）。

本学の卒業生等は入学金を免除することができる。P．19にて詳細を確認し、該当する場合は在学時の学籍番号を記入する。

経済学専攻（公共政策学専修コース含む）前期一般方式及び留学生方式の志願者は、経済学専攻の入試に関するページ（P．59～66）を確認の上、筆記試験で受験する専門科目を選び記入する。

高等学校から順に記入する。専門学校、日本語学校、研究生、科目等履修生等も記入する。

職歴がない場合は「なし」と記入する。

3　志願理由書

記入例に従って、なるべくパソコン・ワープロ等を使用しＡ４判の用紙に横書５００字以内で作成すること。

スポーツ・健康科学専攻の志願者は、氏名、入試方式の下に希望する専門分野を記入すること。

志願理由書記入例

志　願　理　由　書

フリガナ
氏　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　入試方式＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※５００字以内
○○○

5　社会活動・経験概要（教育学専攻社会人方式、スポーツ・健康科学専攻社会人方式）／教育実践概要（教育学専攻現職教員Ａ方式）

記入例に従って、なるべくパソコン・ワープロ等を使用してＡ４判の用紙に横書2,５００字程度（教育学専攻）、横書1,０００字以内（スポーツ・健康科学専攻）で作成すること。

スポーツ・健康科学専攻の志願者は、氏名、入試方式の下に希望する専門分野を記入すること。

記入例（社会活動・経験概要の場合）

社会活動・経験概要

フリガナ
氏　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　入試方式＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

研究テーマ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※教育学専攻（2,５００字程度）
※スポーツ・健康科学専攻（1,０００字以内）

○○○

7　研究業績書

日本文学専攻（前期現職教員方式）、中国学専攻（前期現職教員方式）、書道学専攻、中国言語文化学専攻（前期現職教員方式）、英語学専攻（前期現職教員方式）、日本言語文化学専攻（前期現職教員方式）の研究業績書

本学指定用紙を使用すること。

※本学大学院ホームページよりダウンロードして印刷すること。

8　所属長の許可書、職歴調書

■ **書道学専攻（前期社会人Ａ・Ｂ方式、後期社会人方式）の所属長の許可書**

書式は任意とする。

■ **日本文学専攻（前期現職教員方式）、中国学専攻（前期現職教員方式）、教育学専攻（修士現職教員Ａ・Ｂ方式）、中国言語文化学専攻（前期現職教員方式）、英語学専攻（前期現職教員Ａ・Ｂ方式）、日本言語文化学専攻（前期現職教員方式）、スポーツ・健康科学専攻（現職教員方式）の職歴調書**

本学指定用紙を使用すること。

※本学大学院ホームページよりダウンロードして印刷すること。

■ **書道学専攻（前期社会人Ａ・Ｂ方式、後期社会人方式）、教育学専攻（修士社会人方式）、経営学専攻（社会人方式、出願資格審査）の職歴調書**

本学指定用紙を使用すること。

※本学大学院ホームページよりダウンロードして印刷すること。

■ **スポーツ・健康科学専攻（修士社会人方式）の職歴調書**

書式は任意とする。

9　その他提出書類

本学指定用紙以外の提出書類（卒業論文の写し、卒業論文の要旨の写し、修士論文の写し、研究業績、研究構想、本人執筆の成果物、実践記録等の研究物等）には、最初の頁に希望の課程・研究科名・専攻名・入試方式・専攻科目・氏名を明記すること。

10　別表

別表１　大学院入試方式（出願書類の「入試方式」欄に記入）

【秋季試験　前期課程・修士課程】

研　究　科	専　　攻	入　試　方　式
文　　学	日本文学	日本文学　前期一般方式
		日本文学　前期社会人方式
		日本文学　前期留学生方式
		日本文学　前期現職教員方式
		日本文学　前期推薦方式
	中国学	中 国 学　前期一般方式
		中 国 学　前期現職教員方式
	英文学	英 文 学　修士一般方式
		英 文 学　修士社会人方式
		英 文 学　修士推薦方式
	教育学	教 育 学　修士一般方式
		教 育 学　修士社会人方式
		教 育 学　修士留学生方式
		教 育 学　修士現職教員Ａ方式
		教 育 学　修士現職教員Ｂ方式
		教 育 学　修士推薦方式
経　済　学	経済学	経 済 学　前期一般方式
		経 済 学　前期社会人方式
		経 済 学　前期留学生方式
		経 済 学　前期推薦方式
法　　学	法律学	法 律 学　前期一般１方式
		法 律 学　前期一般２方式
		法 律 学　前期一般３方式
		法 律 学　前期社会人方式
		法 律 学　前期留学生方式
		法 律 学　前期推薦方式
	政治学	政 治 学　前期一般方式
		政 治 学　前期社会人方式
		政 治 学　前期留学生方式
		政 治 学　前期推薦方式
		政 治 学　前期留学生推薦方式
外国語学	中国言語文化学	中国言語文化学　前期一般方式
		中国言語文化学　前期社会人方式
		中国言語文化学　前期留学生方式
		中国言語文化学　前期現職教員方式
		中国言語文化学　前期推薦方式
	英語学	英 語 学　前期一般方式
		英 語 学　前期社会人方式
		英 語 学　前期留学生方式
		英 語 学　前期現職教員Ａ方式
		英 語 学　前期現職教員Ｂ方式
		英 語 学　前期推薦方式
	日本言語文化学	日本言語文化学　前期一般方式
		日本言語文化学　前期社会人方式
		日本言語文化学　前期留学生方式
		日本言語文化学　前期現職教員方式
		日本言語文化学　前期推薦方式

研　究　科	専　　攻	入　試　方　式
アジア地域	アジア地域研究	アジア地域研究　前期一般方式
		アジア地域研究　前期社会人方式
		アジア地域研究　前期留学生方式
		アジア地域研究　前期推薦方式
経　営　学	経営学	経 営 学　前期一般方式
		経 営 学　前期社会人方式
		経 営 学　前期留学生方式
		経 営 学　前期推薦方式
スポーツ・健康科学	スポーツ・健康科学	スポーツ・健康科学　修士一般方式
		スポーツ・健康科学　修士社会人方式
		スポーツ・健康科学　修士留学生方式
		スポーツ・健康科学　修士推薦方式
		スポーツ・健康科学　修士現職教員方式

【秋季試験　後期課程】

研　究　科	専　　攻	入　試　方　式
文　　学	日本文学	日本文学　後期一般方式
		日本文学　後期留学生方式
	中国学	中 国 学　後期方式
法　　学	法律学	法 律 学　後期一般方式
		法 律 学　後期社会人方式
		法 律 学　後期留学生方式
	政治学	政 治 学　後期一般方式
		政 治 学　後期社会人方式
		政 治 学　後期留学生方式
外国語学	中国言語文化学	中国言語文化学　後期一般方式
		中国言語文化学　後期社会人方式
		中国言語文化学　後期留学生方式
	英語学	英 語 学　後期一般方式
		英 語 学　後期社会人方式
		英 語 学　後期留学生方式
	日本言語文化学	日本言語文化学　後期一般方式
		日本言語文化学　後期社会人方式
		日本言語文化学　後期留学生方式
アジア地域	アジア地域研究	アジア地域研究　後期一般方式
		アジア地域研究　後期社会人方式
		アジア地域研究　後期留学生方式

【春季試験　前期課程・修士課程】

研　究　科	専　　攻	入　試　方　式
文　　学	日本文学	日本文学　前期一般方式
		日本文学　前期社会人方式
		日本文学　前期留学生方式
		日本文学　前期現職教員方式
		日本文学　前期推薦方式
	中国学	中 国 学　前期一般方式
		中 国 学　前期現職教員方式
	英文学	英 文 学　修士一般方式
		英 文 学　修士社会人方式
		英 文 学　修士推薦方式
	書道学	【4 月入学】書 道 学　前期一般Ａ方式
		【4 月入学】書 道 学　前期一般Ｂ方式
		【4 月入学】書 道 学　前期社会人Ａ方式
		【4 月入学】書 道 学　前期社会人Ｂ方式
		【4 月入学】書 道 学　前期留学生Ａ方式
		【4 月入学】書 道 学　前期留学生Ｂ方式
		【9 月入学】書 道 学　前期一般Ａ方式
		【9 月入学】書 道 学　前期一般Ｂ方式
		【9 月入学】書 道 学　前期社会人Ａ方式
		【9 月入学】書 道 学　前期社会人Ｂ方式
		【9 月入学】書 道 学　前期留学生Ａ方式
		【9 月入学】書 道 学　前期留学生Ｂ方式
	教育学	教 育 学　修士一般方式
		教 育 学　修士社会人方式
		教 育 学　修士留学生方式
		教 育 学　修士現職教員Ａ方式
		教 育 学　修士現職教員Ｂ方式
		教 育 学　修士推薦方式
経　済　学	経済学	経 済 学　前期一般方式
		経 済 学　前期社会人方式
		経 済 学　前期留学生方式
		経 済 学　前期推薦方式
法　　学	法律学	法 律 学　前期一般１方式
		法 律 学　前期一般２方式
		法 律 学　前期一般３方式
		法 律 学　前期社会人方式
		法 律 学　前期留学生方式
		法 律 学　前期推薦方式
	政治学	政 治 学　前期一般方式
		政 治 学　前期社会人方式
		政 治 学　前期留学生方式
		政 治 学　前期推薦方式
		政 治 学　前期留学生推薦方式

外国語学	中国言語文化学	中国言語文化学　前期一般方式
		中国言語文化学　前期社会人方式
		中国言語文化学　前期留学生方式
		中国言語文化学　前期現職教員方式
		中国言語文化学　前期推薦方式
	英語学	英 語 学　前期一般方式
		英 語 学　前期社会人方式
		英 語 学　前期留学生方式
		英 語 学　前期現職教員Ａ方式
		英 語 学　前期現職教員Ｂ方式
		英 語 学　前期推薦方式
	日本言語文化学	日本言語文化学　前期一般方式
		日本言語文化学　前期社会人方式
		日本言語文化学　前期留学生方式
		日本言語文化学　前期現職教員方式
		日本言語文化学　前期推薦方式
アジア地域	アジア地域研究	アジア地域研究　前期一般方式
		アジア地域研究　前期社会人方式
		アジア地域研究　前期留学生方式
		アジア地域研究　前期推薦方式
経　営　学	経営学	経 営 学　前期一般方式
		経 営 学　前期社会人方式
		経 営 学　前期留学生方式
		経 営 学　前期推薦方式

【春季試験　後期課程】

研　究　科	専　　攻	入　試　方　式
文　　学	日本文学	日本文学　後期一般方式
		日本文学　後期留学生方式
	中国学	中 国 学　後期方式
	書道学	【4 月入学】書 道 学　後期一般方式
		【4 月入学】書 道 学　後期社会人方式
		【4 月入学】書 道 学　後期留学生方式
		【9 月入学】書 道 学　後期一般方式
		【9 月入学】書 道 学　後期社会人方式
		【9 月入学】書 道 学　後期留学生方式
経　済　学	経済学	経 済 学　後期方式
法　　学	法律学	法 律 学　後期一般方式
		法 律 学　後期社会人方式
		法 律 学　後期留学生方式
	政治学	政 治 学　後期一般方式
		政 治 学　後期社会人方式
		政 治 学　後期留学生方式
外国語学	中国言語文化学	中国言語文化学　後期一般方式
		中国言語文化学　後期社会人方式
		中国言語文化学　後期留学生方式
	英語学	英 語 学　後期一般方式
		英 語 学　後期社会人方式
		英 語 学　後期留学生方式
	日本言語文化学	日本言語文化学　後期一般方式
		日本言語文化学　後期社会人方式
		日本言語文化学　後期留学生方式

研　究　科	専　　攻	入　試　方　式
アジア地域	アジア地域研究	アジア地域研究　後期一般方式
		アジア地域研究　後期社会人方式
		アジア地域研究　後期留学生方式
経　営　学	経営学	経 営 学　後期一般方式
		経 営 学　後期社会人方式
		経 営 学　後期留学生方式

【３月試験　修士課程】

研　究　科	専　　攻	入　試　方　式
スポーツ・健康科学	スポーツ・健康科学	スポーツ・健康科学　修士一般方式
		スポーツ・健康科学　修士社会人方式
		スポーツ・健康科学　修士留学生方式
		スポーツ・健康科学　修士推薦方式
		スポーツ・健康科学　修士現職教員方式

【７月試験　前期課程】

研　究　科	専　　攻	入　試　方　式
外国語学	日本言語文化学	日本言語文化学　前期一般方式
		日本言語文化学　前期社会人方式
		日本言語文化学　前期留学生方式
		日本言語文化学　前期現職教員方式
		日本言語文化学　前期推薦方式
アジア地域	アジア地域研究	アジア地域研究　前期一般方式
		アジア地域研究　前期社会人方式
		アジア地域研究　前期留学生方式
		アジア地域研究　前期推薦方式

【７月試験　後期課程】

研　究　科	専　　攻	入　試　方　式
外国語学	日本言語文化学	日本言語文化学　後期一般方式
		日本言語文化学　後期社会人方式
		日本言語文化学　後期留学生方式
アジア地域	アジア地域研究	アジア地域研究　後期一般方式
		アジア地域研究　後期社会人方式
		アジア地域研究　後期留学生方式

別表２　外国語科目・法律科目（Ｂ票の「外国語科目」欄に記入）

【外国語科目】

科　目　名　称
英　　語
独　　語
仏　　語
中　国　語
日　本　語
漢　　文
露　　語
コ　リ　ア　語
インドネシア語
タ　イ　語
ベ　ト　ナ　ム　語
ヒ　ン　デ　ィ　ー　語
ア　ラ　ビ　ア　語

【法律科目】

科　目　名　称
憲　　法
行　政　法
税　　法
刑　　法
刑　事　訴　訟　法
民　　法
会　社　法
商　　法
労　働　法
経　済　法
民　事　訴　訟　法
国　際　法
法　哲　学

科　目　名　称
法　社　会　学
英　米　法

別表３　専攻科目または研究指導科目、専門分野（Ｂ票の専攻科目欄に記入）

※今年度募集しない専攻科目等がある場合もあるので、各専攻の頁を参照のこと。

※専攻科目等については、本学ホームページの下記項目を参照のこと。

①本学ホームページ「教員情報検索」

②本学ホームページ「Web シラバス」

【文学研究科】

日本文学専攻

（博士課程前期課程・後期課程）

専　攻　科　目
古 典 文 学 Ⅰ（上代・中古）
古 典 文 学 Ⅱ（中世・近世）
近　代　文　学
日　本　語　学

中国学専攻

（博士課程前期課程・後期課程）

専　攻　科　目
中　国　哲　学
中　国　文　学
中　国　史　学

（前期現職教員方式は設定なし）

英文学専攻

（修士課程）

専　攻　科　目
英　　文　　学
英　　語　　学
米　　文　　学
英 米 文 化 論

書道学専攻

（博士課程前期課程）

専　攻　科　目
中　国　書　学
日　本　書　学
中　国　書　法
日　本　書　道
書 跡 文 化 財 学

書道学専攻

（博士課程後期課程）

専　攻　科　目
中　国　書　学
日　本　書　学
書 跡 文 化 財 学

教育学専攻

（修士課程）

専　攻　科　目
教育思想・制度
教　授・学　習
認　知・発　達

【経済学研究科】

経済学専攻

（博士課程前期課程）

研究指導科目	担当教員名
経済学研究指導 （理論経済学研究指導）	岡　田　知　久
	角　田　　保
	顧　　濤
経済学研究指導 （経済史研究指導）	—
経済学研究指導 （経済政策研究指導）	菅　野　早　紀
経済学研究指導 （国際経済研究指導）	川　野　幸　男
	高　安　雄　一
経済学研究指導 （金融研究指導）	郡　司　大　志
経済学研究指導 （財政研究指導）	布　袋　正　樹
経済学研究指導 （社会保障研究指導）	大　杉　由　香
	濱　本　知寿香
経済学研究指導 （消費者政策・法制研究指導）	—
経済学研究指導 （資源経済学研究指導）	—
通訳論研究指導	—

経済学専攻

（博士課程後期課程）

研究指導科目	担当教員名
経済学研究指導 （理論経済学研究指導）	—
経済学研究指導 （経済史研究指導）	—
経済学研究指導 （経済政策研究指導）	菅　野　早　紀
	顧　　濤
	郡　司　大　志
経済学研究指導 （国際経済研究指導）	川　野　幸　男
	高　安　雄　一
経済学研究指導 （社会保障研究指導）	大　杉　由　香

博士課程前期課程（公共政策学専修コース）

専攻科目	研究指導科目	担当教員名
応用経済学 （公共経済学）	経済学研究指導 （経済政策研究指導）	菅　野　早　紀
応用経済学 （金融）	経済学研究指導 （金融研究指導）	郡　司　大　志
応用経済学 （消費者政策・法制）	経済学研究指導 （消費者政策・法制研究指導）	—

【法学研究科】

法律学専攻

（博士課程前期課程）

専　攻　科　目	担当教員名	
公法演習	藤　井　康　博	（憲法）
	木　原　正　雄	（行政法）
	森　　稔　樹	（税法）
刑事法演習	多　田　辰　也	（刑事訴訟法）
民事法演習	松　原　孝　明	（民法）
	萩　原　基　裕	（民法）
	堀　川　信　一	（民法）
	山　口　志　保	（民法）
社会法演習	山　本　裕　子	（経済法）
国際法演習	苑　原　俊　明	（国際法）
基礎法学演習	吉　永　　圭	（法哲学）
	河　野　良　継	（法社会学）
	ノエル ウィリアムズ	（英米法）

法律学専攻

（博士課程後期課程）

専　攻　科　目	担当教員名	
公法研究指導	藤　井　康　博	（憲法）
	木　原　正　雄	（行政法）
	森　　稔　樹	（税法）
民事法研究指導	山　口　志　保	（民法）
	松　原　孝　明	（民法）
	堀　川　信　一	（民法）
社会法研究指導	山　本　裕　子	（経済法）
刑事法研究指導	多　田　辰　也	（刑事訴訟法）
国際法研究指導	苑　原　俊　明	（国際法）
基礎法学研究指導	吉　永　　圭	（法哲学）

政治学専攻
（博士課程前期課程）

専　攻　科　目	担当教員名
政治学演習	坂　部　真　理
日本政治史演習	―
日本政治思想史演習	萩　原　　稔
中国政治思想史演習	齊　藤　哲　郎
西洋政治史演習	中　根　一　貴
西洋政治思想史演習	岡　田　拓　也
ロシア・旧ソ連政治史演習	―
国際政治学演習	―
国際関係論演習	井　上　浩　子
政治過程論演習	―
行政学演習	―
公共政策論演習	―
現代地方政治演習	―
政治文化論演習	加　藤　普　章

政治学専攻
（博士課程後期課程）

専　攻　科　目	担当教員名
政治学研究指導	坂　部　真　理
政治過程論研究指導	―
日本政治史研究指導	―
日本政治思想史研究指導	萩　原　　稔
中国政治思想史研究指導	齊　藤　哲　郎
西洋政治史研究指導	中　根　一　貴
西洋政治思想史研究指導	―
ロシア･旧ソ連政治史研究指導	―
国際政治学研究指導	―
国際関係論研究指導	―
行政学研究指導	―
現代地方政治研究指導	―
公共政策論研究指導	―
政治文化論研究指導	加　藤　普　章

政治学専攻
（博士課程前期課程）　公共政策学専修コース

専　攻　科　目	演習科目	担当教員名
政治学特殊講義	政治学演習	坂　部　真　理
政治過程論特殊講義	政治過程論演習	―
行政学特殊講義	行政学演習	―
公共政策論特殊講義	公共政策論演習	―
現代地方政治特殊講義	現代地方政治演習	―

【外国語学研究科】

中国言語文化学専攻
（博士課程前期課程）

専　攻　科　目	担当教員名	
中国語学	秋　山　　淳	
	吉　田　慶　子	
	山　口　直　人	
	竹　島　　毅	
中国語教育学	安　藤　好　恵	
	大　島　吉　郎	※
中国言語文化学	―	

中国言語文化学専攻
（博士課程後期課程）

専　攻　科　目	担当教員名	
中国語学	吉　田　慶　子	
	山　口　直　人	
中国語教育学	大　島　吉　郎	※
中国言語文化学	山　内　智恵美	

※大島吉郎教授の指導を希望する場合は出願前に入学センターへ必ず問い合わせること。

英語学専攻
（博士課程前期課程）

専　攻　科　目	担当教員名	
英語学	佐　藤　桐　子	
	大　月　　実	※
	鈴　木　敬　了	
	米　山　聖　子	
英語教育学	靜　　哲　人	
	淡　路　佳　昌	
言語文化学	フランソワ ルーセル	

英語学専攻
（博士課程後期課程）

専　攻　科　目	担当教員名	
英語学	大　月　　実	※
	鈴　木　敬　了	
英語教育学	靜　　哲　人	
言語文化学	ジェフリー ジョンソン	※
	フランソワ ルーセル	

※大月実・ジェフリージョンソン教授の指導を希望する場合は出願前に入学センターへ必ず問い合わせること。

日本言語文化学専攻
（博士課程前期課程）

専　攻　科　目	担当教員名
日本言語文化学	藏　中　しのぶ
応用日本語学	須　田　義　治
	福　盛　貴　弘
	上　村　圭　介
	田　口　悦　男

日本言語文化学専攻
（博士課程後期課程）

専　攻　科　目	担当教員名
日本言語文化学	藏　中　しのぶ
応用日本語学	須　田　義　治
	福　盛　貴　弘
	上　村　圭　介
	田　口　悦　男

【アジア地域研究科】

アジア地域研究専攻
（博士課程前期課程）

専　攻　科　目	担当教員名
アジア地域研究	須　田　敏　彦
	岡　本　信　広
	ギャレン ムロイ
	高　野　太　輔
	滝　口　明　子
	新　里　孝　一
	古　川　宣　子
	松　本　　弘
	鹿　　錫　俊
	飯　國　有佳子
	遠　藤　　元
	金　　美　珍
	鈴　木　真　弥
	廣　江　倫　子
	アンドリュー ウルック

アジア地域研究専攻
（博士課程後期課程）

専　攻　科　目	担当教員名
アジア地域研究	須　田　敏　彦
	遠　藤　　元
	岡　本　信　広
	ギャレン ムロイ
	高　野　太　輔
	滝　口　明　子
	新　里　孝　一
	古　川　宣　子
	松　本　　弘
	鹿　　錫　俊
	廣　江　倫　子

※志願者の研究計画にあわせて、研究科が指導教員を指定する場合がある。

【経営学研究科】

経営学専攻（博士課程前期課程）

研究指導科目	担当教員名	
	昼　間	夜　間
経営学研究指導	國　府　俊一郎	青　木　幹　喜
	白　坂　　亨	
	高　田　茂　臣	
	ダレン マクドナルド	
	長谷川　　礼	
	山　田　敏　之	
マーケティング研究指導	五十嵐　正　毅	首　藤　禎　史
知識・情報マネジメント研究指導	崔　　冬　梅	白　井　康　之
	永　田　　清	
	桝　屋　　聡	
会計学研究指導	山　口　貴　史	渡　邊　直　人
	山　崎　雅　教	
税法研究指導	髙　沢　修　一	

経営学専攻（博士課程後期課程）

研究指導科目	担当教員名
経営学研究指導	青　木　幹　喜
	國　府　俊一郎
	白　坂　　亨
	高　田　茂　臣
	長谷川　　礼
	山　田　敏　之
マーケティング研究指導	首　藤　禎　史
知識・情報マネジメント研究指導	崔　　冬　梅
	白　井　康　之
	永　田　　清
	桝　屋　　聡
会計学研究指導	山　崎　雅　教
税法研究指導	髙　沢　修　一

【スポーツ・健康科学研究科】

スポーツ・健康科学専攻

（修士課程）

専　門　分　野	担当教員名
スポーツ科学分野	宮　城　　修
	勝　又　　宏
	川　本　竜　史
	森　　浩　寿
	田　中　博　史
	本　間　俊　行
健康科学分野	高　山　成　伸
	藤　田　和　博
	簗　瀬　澄　乃
	杉　森　裕　樹
	日　野　る　み
	蕪　木　智　子

Ⅵ　各研究科・専攻

文学研究科	日本文学専攻	（博士課程前期課程・後期課程）
	中国学専攻	（博士課程前期課程・後期課程）
	英文学専攻	（修士課程）
	書道学専攻	（博士課程前期課程・後期課程）
	教育学専攻	（修士課程）
経済学研究科	経済学専攻	（博士課程前期課程・後期課程）
法学研究科	法律学専攻	（博士課程前期課程・後期課程）
	政治学専攻	（博士課程前期課程・後期課程）
外国語学研究科	中国言語文化学専攻	（博士課程前期課程・後期課程）
	英語学専攻	（博士課程前期課程・後期課程）
	日本言語文化学専攻	（博士課程前期課程・後期課程）
アジア地域研究科	アジア地域研究専攻	（博士課程前期課程・後期課程）
経営学研究科	経営学専攻	（博士課程前期課程・後期課程）
スポーツ・健康科学研究科	スポーツ・健康科学専攻	（修士課程）

日　本　文　学　専　攻

博 士 課 程 前 期 課 程
博 士 課 程 後 期 課 程

文学研究科　博士課程前期課程・修士課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

文学研究科博士課程前期課程・修士課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①入学にあたり、５専攻各々における、高度で専門的な知識を習得することができる学力を有している。
②５専攻各々が求める高度な専門技能を身につけ、それらをもって社会に貢献しようと志している。

2

①５専攻各々の分野における学修・研究課題を明確に意識し、その対応方策について思考・考察・判断し、それらを表現し発信することを目指している。

3

①５専攻各々における学修・研究課題を明確に意識し、それらに意欲をもって取り組み、幅広く学ぼうとする姿勢を有している。

文学研究科　博士課程後期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

文学研究科博士課程後期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①博士課程前期課程・修士課程レベルにおいて修得した知識・理解を基に、日本文学・中国学・書道学の各分野において、さらに高度な専門性を修得しようとする意欲がある。
②日本文学・中国学・書道学の各分野が求める高度な専門技能を身につけ、それらをもって広く社会に貢献しようと志している。

2

①日本文学・中国学・書道学の各分野における学修研究課題を明確に意識し、その対応方策について適切に思考・考察・判断し、それらを明晰な論理によって表現し、広く発信することを目指している。

3

①日本文学・中国学・書道学の各分野が求める高度な専門能力を身につけ、その成果を国際的水準において実現し、広く発信していくことを目指している。

文学研究科　日本文学専攻　博士課程前期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

文学研究科日本文学専攻博士課程前期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①学部で培った基礎学力・基礎技能を活かして、それを既存の学力・技能と結びつけ、より高次の学力・技能として定着させることができる。

2

①幅広い教養と広い視野に立脚した研究能力を身につけ、柔軟な思考ができる。

3

①常に広い観点から現代社会、文化の諸問題を究明しようとする強い意志をもっている。

文学研究科　日本文学専攻　博士課程後期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

文学研究科日本文学専攻博士課程後期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①博士課程前期課程・修士課程レベルにおいて修得した学力・技能を基礎に、さらに高度な専門知識・技能を身につけようとする目的をもっている。

2

①研究領域の拡大に努め、学際的・総合的な視野から学問研究に臨むことができ、幅広い教養と広い視野に立脚した研究能力を身につけ、柔軟な思考ができる。

3

①国際的な水準で広く活躍することをめざして、常に広い観点から現代社会、文化の諸問題を究明しようとする強い意志をもっている。

文学研究科　日本文学専攻　博士課程前期課程

１．募集人数

入試方式	一般方式	社会人方式	留学生方式	現職教員方式	推薦方式
募集人員	３　名				

２．出願書類補足説明

書類名	一般方式・社会人方式・留学生方式・推薦方式	現職教員方式
卒業証明書 （修了証明書）	最終大学の卒業（見込）証明書　１通 ・修士課程（博士課程前期課程）を修了（見込）の者は、修士課程の修了（見込）証明書	最終大学の卒業証明書　１通
成績証明書	成績証明書　各１通 ・修士課程（博士課程前期課程）を修了（見込）の者は、学部の成績証明書と修士課程の成績証明書	最終大学の成績証明書　１通
卒業論文	卒業論文（またはそれに相当する論文）の写し２部 ・最初の頁に希望の課程・研究科名・専攻名・専攻科目・氏名を明記 ・但し、卒業論文が課せられていない学科出身の者および秋季試験の出願者で卒業見込の者は研究計画書１部（「出願書類記入方法」を参照しＡ４判の用紙に２,０００字以内で作成）の提出をもって卒業論文に代えることができる。	卒業論文がある場合は、写し２部
研究計画書		２,０００字以内、１部 ・最初の頁に希望の課程・研究科名・専攻名・専攻科目・氏名を明記すること。
推薦書	・本学大学院ＨＰ掲載の日本文学専攻用の指定用紙を使用のこと。	在職校校長の推薦書 書式は本学指定用紙（本学大学院ＨＰ掲載）
研究業績書		書式は本学指定用紙（本学大学院ＨＰ掲載）
研究業績		以下に該当する研究業績がある場合は、原本又は写し 各１通 ・研究雑誌などに掲載された研究論文など ・最初の頁に希望の課程・研究科名・専攻名・専攻科目・氏名を明記すること。
職歴調書		書式は本学指定用紙（本学大学院ＨＰ掲載）

３．試験概要

入試方式	試験内容
一般方式	**１．外国語科目** 出願時に英語・中国語から１科目を選ぶこと。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ ※辞書等の持込は通常の英和・中日辞典を認める。 電子辞書の使用は認めない。 **２．専門科目** 古典文学、近・現代文学、文学史 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～
社会人方式	**１．小論文** 古典文学、近・現代文学、日本語学のいずれかに関して、１，２００字以内（題目をつけること）。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ **２．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～
留学生方式	**１．外国語科目** 日本語 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ ※辞書の持込は認めない。 **２．専門科目** 古典文学、近・現代文学、文学史 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ ※辞書等の持込は通常の言語辞典を認める。電子辞書の使用は認めない。 **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～
現職教員方式	**１．小論文** 日本文学・日本語学のいずれかに関して解答する。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ ※辞書の持込は認めない。 **２．面接** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～
推薦方式	**１．書類審査** **２．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～ **※詳細については、推薦入学試験募集要項を参照のこと（本学大学院ＨＰ掲載）。**

４．専攻科目（研究指導科目）

※志願者は出願時に次の専攻科目より１科目を選択すること。

【古典文学Ⅰ（上代・中古）・古典文学Ⅱ（中世・近世）・近代文学・日本語学】

※出願時に選択した専攻科目は、原則として合格後の変更を認めない。

文学研究科　日本文学専攻　博士課程後期課程

１．募集人数

入試方式	一般方式	留学生方式
募集人員	３　名	

２．出願書類補足説明

書類名	提出時の注意
修了証明書	最終大学院の修了（見込）証明書　１通
成績証明書	最終大学院の成績証明書　１通
修士論文 その他の論文	・修士論文（またはそれに相当する論文）及びその他刊行されている著書論文の写し各２部 ・最初の頁に希望の課程・研究科名・専攻名・専攻科目・氏名を明記する。
研究構想	〈１部〉２,０００字以内 ・最初の頁に希望の課程・研究科名・専攻名・専攻科目・氏名を明記する。

３．試験概要

入試方式	試験日程・試験科目
一般方式	**１．外国語科目** 出願時に英語・中国語から１科目を選ぶこと。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ ※辞書等の持込は通常の英和・中日辞典を認める。 電子辞書の使用は認めない。 **２．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～
留学生方式	**１．外国語科目** 日本語 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ ※辞書の持込は認めない。 **２．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～

４．専攻科目（研究指導科目）

※志願者は出願時に次の専攻科目より１科目を選択すること。

【古典文学Ⅰ（上代・中古）・古典文学Ⅱ（中世・近世）・近代文学・日本語学】

※出願時に選択した専攻科目は、原則として合格後の変更を認めない。

中　国　学　専　攻

博士課程前期課程
博士課程後期課程

文学研究科　博士課程前期課程・修士課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

文学研究科博士課程前期課程・修士課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①入学にあたり、５専攻各々における、高度で専門的な知識を習得することができる学力を有している。
②５専攻各々が求める高度な専門技能を身につけ、それらをもって社会に貢献しようと志している。

2

①５専攻各々の分野における学修・研究課題を明確に意識し、その対応方策について思考・考察・判断し、それらを表現し発信することを目指している。

3

①５専攻各々における学修・研究課題を明確に意識し、それらに意欲をもって取り組み、幅広く学ぼうとする姿勢を有している。

文学研究科　博士課程後期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

文学研究科博士課程後期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①博士課程前期課程・修士課程レベルにおいて修得した知識・理解を基に、日本文学・中国学・書道学の各分野において、さらに高度な専門性を修得しようとする意欲がある。
②日本文学・中国学・書道学の各分野が求める高度な専門技能を身につけ、それらをもって広く社会に貢献しようと志している。

2

①日本文学・中国学・書道学の各分野における学修研究課題を明確に意識し、その対応方策について適切に思考・考察・判断し、それらを明晰な論理によって表現し、広く発信することを目指している。

3

①日本文学・中国学・書道学の各分野が求める高度な専門能力を身につけ、その成果を国際的水準において実現し、広く発信していくことを目指している。

文学研究科　中国学専攻　博士課程前期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

文学研究科中国学専攻博士課程前期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①中国文学・中国史学・中国哲学の分野に関して基礎的な知識を持っている。
②中国文献の基礎的な読解力を有している。

2

①根拠に基づいた論理的な思考ができる。

3

①東西文化を融合して社会に貢献する意思がある。

文学研究科　中国学専攻　博士課程後期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

文学研究科中国学専攻博士課程後期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①中国文学・中国史学・中国哲学の分野に関して高度な知識を持っている。
②中国文献の高度な読解力を有している。

2

①根拠に基づいた論理的な思考ができる。

3

①東西文化を融合して新しい文化を創造し、社会に貢献する意思がある。

文学研究科　中国学専攻　博士課程前期課程・後期課程

1．募集人数

入　試　方　式	前期一般方式	前期現職教員方式	後　期　方　式
募　集　人　員	３名		２名

2．出願書類補足説明

書　類　名	前期一般方式	前期現職教員方式	後期方式
卒業証明書 (修了証明書)	最終大学の卒業（見込）証明書 １通 ・修士課程（博士課程前期課程）を修了（見込）の者は、修士課程の修了（見込）証明書	最終大学の卒業証明書　１通	最終大学院の修了（見込）証明書 １通
成績証明書	最終大学の成績証明書　各１通 ・修士課程（博士課程前期課程）を修了（見込）の者は、学部の成績証明書と修士課程の成績証明書	最終大学の成績証明書　１通	最終大学院の成績証明書　１通
卒業論文・ 修士論文	卒業論文（またはそれに相当する論文）の写し２部 ・最初の頁に希望の課程・研究科名・専攻名・専攻科目・氏名を明記 ・但し、秋季試験の出願者で卒業見込みの者は**研究計画書**１部（「出願書類記入方法」を参照し任意の用紙に８００字以内で作成）の提出をもって卒業論文に代えることができる。	卒業論文がある場合は、写しを１部提出する。	修士論文（またはそれに相当する論文）及びその他刊行されている著書論文の写し各２部 ・最初の頁に希望の課程・研究科名・専攻名・専攻科目・氏名を明記 ・但し、秋季試験の出願者で修了見込の者は提出を要しない。
研究計画書		〈１部〉２,０００字以内 ・最初の頁に希望の課程・研究科名・専攻名・専攻科目・氏名を明記する。	〈１部〉２,０００字以内 ・最初の頁に希望の課程・研究科名・専攻名・専攻科目・氏名を明記する。
研究業績		以下に該当する研究業績がある場合は、原本または写しを各１部提出する。 ・研究雑誌などに掲載された研究論文など ・教育実践研究・教育理論研究およびそれに相当すると見なされるもの ・最初の頁に希望の課程・研究科名・専攻名・専攻科目・氏名を明記する。	
研究業績書		書式は本学指定用紙（本学大学院ＨＰ掲載）	
職歴調書		書式は本学指定用紙（本学大学院ＨＰ掲載）	
推薦書		在職校校長の推薦書 書式は本学指定用紙（本学大学院ＨＰ掲載）	

３．試験概要

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
前期一般方式 ・ 後　期　方　式	**１．外国語科目** 出願時に英語・中国語・日本語から１科目を選ぶこと。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ ①母語以外の外国語を選ぶこと。 ②辞書等の持込は不可 **２．専門科目** 中国学設問、中国学読解 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ ①中国学設問・中国学読解を全員解答すること。 ②辞書等の持込は不可 **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～
前期現職教員方式	**１．小論文** 中国の哲学・文学のいずれかに関して解答する。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ ※辞書等の持込は不可 **２．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～

４．専攻科目（研究指導科目）

※前期一般方式・後期方式の志願者は出願時に次の専攻科目より１科目を選択すること。

【中国哲学・中国文学・中国史学】

※現職教員方式の志願者は出願時に次の専攻科目より１科目を選択すること。

【中国哲学・中国文学】

※出願時に選択した専攻科目は、原則として合格後の変更を認めない。

英　文　学　専　攻

修　士　課　程

文学研究科　博士課程前期課程・修士課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

文学研究科博士課程前期課程・修士課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①入学にあたり、５専攻各々における、高度で専門的な知識を習得することができる学力を有している。

②５専攻各々が求める高度な専門技能を身につけ、それらをもって社会に貢献しようと志している。

2

①５専攻各々の分野における学修・研究課題を明確に意識し、その対応方策について思考・考察・判断し、それらを表現し発信することを目指している。

3

①５専攻各々における学修・研究課題を明確に意識し、それらに意欲をもって取り組み、幅広く学ぼうとする姿勢を有している。

文学研究科　英文学専攻　修士課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

文学研究科英文学専攻修士課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①英文学、米文学、英語学、英米文化を研究するのに学部で培った十分な基礎学力を持ち、専門的に高度の知識を習得することができる学力を有している。

2

①文学作品をよく鑑賞し、異文化圏への正確な理解と判断によって自己の課題、社会的課題を意識しその対応方策について考え創造的に表現できる。

3

①英語圏の学問に対し厳しさを持ち、その喜びを感じて研究活動に取り組み、高度職業人として社会に貢献する意欲を持っている。

4

①英語を通じて学修する高度な専門技能を海外留学により更に深め国際人として社会に貢献する意識をもっている。

文学研究科　英文学専攻　修士課程

１．募集人数

入試方式	一般方式	社会人方式	推薦方式
募集人員	５　名		

２．出願書類補足説明

書類名	提出時の注意
卒業証明書 （修了証明書）	最終大学の卒業（見込）証明書　１通 ・修士課程（博士課程前期課程）を修了（見込）の者は、修士課程の修了（見込）証明書
成績証明書	成績証明書　各１通 ・修士課程（博士課程前期課程）を修了（見込）の者は、学部の成績証明書と修士課程の成績証明書
卒業論文	卒業論文またはそれにかわる論文 （3,０００字程度、英文の場合2,０００words 程度）の写し１部 ・最初の頁に希望の課程・研究科名・専攻名・専攻科目・氏名を明記
研究計画書	・「出願書類記入方法」を参照しＡ４判の用紙に2,０００字程度、英文の場合1,０００words 程度で作成
推薦書	・本学大学院ＨＰ掲載の英文学専攻用の指定用紙を使用のこと。
指定図書に関する課題レポート	※推薦方式受験者のみ 指定図書と課題の内容は、秋季入試は２０２２年８月２２日（月）１０：００、春季入試は２０２２年１２月１９日（月）１０：００に本学大学院入試要項掲載のホームページにて公表する。

３．試験概要

入試方式	試験内容
一般方式	**１．専門科目１** 英米文学、研究テーマ 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ 辞典類の持込みは不可 **２．専門科目２** 英米文学史、英語学 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ 辞典類の持込みは不可 **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
社 会 人 方 式	**１．書類審査** **２．基礎英語** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ 辞典類の持込みは不可 **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～
推　薦　方　式	**１．書類審査** **２．指定図書に関する課題レポート** **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～ **※詳細については、推薦入学試験募集要項を参照のこと（本学大学院ＨＰ掲載）。**

４．専攻科目（研究指導科目）

※志願者は出願時に次の専攻科目より１科目を選択すること。

【英文学・英語学・米文学・英米文化論】

書　道　学　専　攻

博士課程前期課程
博士課程後期課程

文学研究科　博士課程前期課程・修士課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

文学研究科博士課程前期課程・修士課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①入学にあたり、５専攻各々における、高度で専門的な知識を習得することができる学力を有している。
②５専攻各々が求める高度な専門技能を身につけ、それらをもって社会に貢献しようと志している。

2

①５専攻各々の分野における学修・研究課題を明確に意識し、その対応方策について思考・考察・判断し、それらを表現し発信することを目指している。

3

①５専攻各々における学修・研究課題を明確に意識し、それらに意欲をもって取り組み、幅広く学ぼうとする姿勢を有している。

文学研究科　博士課程後期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

文学研究科博士課程後期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①博士課程前期課程・修士課程レベルにおいて修得した知識・理解を基に、日本文学・中国学・書道学の各分野において、さらに高度な専門性を修得しようとする意欲がある。
②日本文学・中国学・書道学の各分野が求める高度な専門技能を身につけ、それらをもって広く社会に貢献しようと志している。

2

①日本文学・中国学・書道学の各分野における学修研究課題を明確に意識し、その対応方策について適切に思考・考察・判断し、それらを明晰な論理によって表現し、広く発信することを目指している。

3

①日本文学・中国学・書道学の各分野が求める高度な専門能力を身につけ、その成果を国際的水準において実現し、広く発信していくことを目指している。

文学研究科　書道学専攻　博士課程前期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

文学研究科書道学専攻博士課程前期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①書学と書作の両分野において、学部で培った基礎的な知識と技能を持ち、専門的に高度な知識と技能を修得するための学力を有している。

2

①書学や書作に高い関心を抱き、広い視点から書をめぐる文化の諸問題を究明するため、自らの課題や社会的要請を意識しながら創造的に表現することができる。
②現代社会における「書」の文化的役割や機能を深く理解し、社会人として優れた表現力と判断力を持ち、国際人として積極的に活躍することができる。

3

①「中国書学」「日本書学」「中国書法」「日本書道」「書跡文化財学」のいずれかに関わるテーマに沿って専門的に追究する意欲を持ち、関連する高度職業人を目指している。

文学研究科　書道学専攻　博士課程後期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

文学研究科書道学専攻博士課程後期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①書学・書跡文化財学について、博士課程前期課程（修士課程）などにおいて修得した知識や技能を持ち、博士論文を執筆するために十分な学力がある。

2

①学際的な視野をもって書をめぐる文化の諸問題を究明するため、自らの課題や社会的要請を意識しながら創造的に研究に取り組むことができる。
②現代社会における書の文化的役割や機能を深く理解するとともに、社会人として優れた表現力と判断力を持ち、国際人として積極的に活躍することができる。

3

①「中国書学」「日本書学」「書跡文化財学」のいずれかに関わるテーマに沿って専門的知識と研究方法を身につけ、多様な場面において指導的な役割を担う人材となることを目指している。

文学研究科　書道学専攻　博士課程前期課程

１．募集人数

入　試　方　式	【４月入学・９月入学】 一般Ａ・Ｂ方式	【４月入学・９月入学】 社会人Ａ・Ｂ方式	【４月入学・９月入学】 留学生Ａ・Ｂ方式
募　集　人　員	７　名		

２．出願書類補足説明（博士課程前期課程・後期課程共通）
※証明書以外の提出書類には入試方式、氏名を記入すること。

入　試　方　式	書　　類　　名	詳　　細
【4月入学･9月入学】 一　般　方　式 （Ａ・Ｂ）	１．最終大学の証明書（各一通） ①卒業証明書または卒業見込証明書	修士課程（博士課程前期課程）を修了（見込）の者は、修士課程の修了（見込）証明書
	②成績証明書	修士課程（博士課程前期課程）を修了（見込）の者は、学部の成績証明書と修士課程の成績証明書
	２．研究計画書（８００字以内） （１枚）	「研究計画書記入例」を参照
	３．研究業績書（本学指定用紙〔本学大学院ＨＰ掲載〕）（１通）	ａ．論文・展覧会における受賞歴などを記入する。 ｂ．全員提出（該当なしの場合はなしと記入する。）
	４．卒業論文要旨（2,０００字以内） （１通） ※博士課程前期課程受験者のみ	卒業論文要旨が提出不可能な者は、ゼミ論・課題論文をもって代えることが出来る。 ・写しでも可
	５．修了論文（２部） ※博士課程後期課程受験者のみ	
【4月入学･9月入学】 社　会　人　方　式 （Ａ・Ｂ）	１～４（または５） ６．所属長の許可書または職歴調書（いずれか１通）	ａ．現在有職者は、所属長の許可書。但し、非常勤のみの場合は、在職証明書（勤務証明書）も認める。 書式は任意 ｂ．過去有職経験者は、職歴調書。 書式は本学指定用紙（本学大学院ＨＰ掲載）
【4月入学･9月入学】 留　学　生　方　式 （Ａ・Ｂ）	１～４（または５） ７．在留カードの写し（１通）	
	８．推薦書（本学指定用紙〔本学大学院ＨＰ掲載〕）（１通）	留学生方式受験者のみ提出（大東文化大学出身者及び本学書道学専攻研究生は不要）。 書道学専攻用紙を使うこと。

３．試験概要

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
【4月入学･9月入学】 一　般　A　方　式	**１．外国語科目** 英語・中国語から出願時に母語以外の１科目を選ぶこと。 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ 辞書の持込は認める。電子辞書は認めない。 **２．専門科目** 書学書道史〈日本・中国〉 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ 参考書・辞書類の持込は認めない。 **３．実技試験** 臨書：漢字・仮名のいずれか半紙１点 創作：全紙（小画仙全紙）１点 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１３：３０～１５：３０ 実技試験で使用する書道用具一式は使い慣れた物を各自用意すること（※）。 書道の字典類の持込は認めない。 **４．面接試験** 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～
【4月入学･9月入学】 一　般　B　方　式	**１．外国語科目** 英語・中国語から出願時に母語以外の１科目を選ぶこと。 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ 辞書の持込は認める。電子辞書は認めない。 **２．専門科目** 書学書道史〈日本・中国〉 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ 参考書・辞書類の持込は認めない。 **３．実技試験と小論文** 臨書：漢字・仮名のいずれか半紙１点 小論文：１,２００字 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１３：３０～１５：３０ 実技試験で使用する書道用具一式は使い慣れた物を各自用意すること（※）。 書道の字典類の持込は認めない。 小論文での参考書、辞書類の持込は認めない。 **４．面接試験** 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～

（※）ただし罫線の引かれた下敷は使用不可。

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
【4月入学･9月入学】 社会人Ａ方式	**１．専門科目** 書学書道史〈日本・中国〉 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ 参考書・辞書類の持込は認めない。 **２．実技試験** 臨書：漢字・仮名のいずれか半紙１点 創作：全紙（小画仙全紙）１点 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１３：３０～１５：３０ 実技試験で使用する書道用具一式は使い慣れた物を各自用意すること（※）。 書道の字典類の持込は認めない。 **３．面接試験** 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～
【4月入学･9月入学】 社会人Ｂ方式	**１．専門科目** 書学書道史〈日本・中国〉 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ 参考書・辞書類の持込は認めない。 **２．実技試験と小論文** 臨書：漢字・仮名のいずれか半紙１点 小論文：１,２００字 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１３：３０～１５：３０ 実技試験で使用する書道用具一式は使い慣れた物を各自用意すること（※）。 書道の字典類の持込は認めない。 小論文での参考書、辞書類の持込は認めない。 **３．面接試験** 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～
【4月入学･9月入学】 留学生Ａ方式	**１．外国語科目** 日本語で受験すること。 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ 辞書の持込は認める。電子辞書は認めない。 **２．専門科目** 書学書道史〈日本・中国〉 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ 参考書・辞書類の持込は認めない。 **３．実技試験** 臨書：漢字・仮名のいずれか半紙１点（半紙は３３cm×２４cm） 創作：全紙（小画仙全紙）１点（全紙は１３５cm×７０cm） 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１３：３０～１５：３０ 実技試験で使用する書道用具一式は使い慣れた物を各自用意すること（※）。 書道の字典類の持込は認めない。 **４．面接試験** 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～

（※）ただし罫線の引かれた下敷は使用不可。

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
【4月入学･9月入学】 留学生Ｂ方式	**１．外国語科目** 日本語で受験すること。 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ 辞書の持込は認める。電子辞書は認めない。 **２．専門科目** 書学書道史〈日本・中国〉 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ 参考書・辞書類の持込は認めない。 **３．実技試験と小論文** 臨書：漢字・仮名のいずれか半紙１点（半紙は３３cm×２４cm） 小論文：８００字 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１３：３０～１５：３０ 実技試験で使用する書道用具一式は使い慣れた物を各自用意すること（※）。 書道の字典類の持込は認めない。 小論文での辞書の持込は認める。電子辞書は認めない。 **４．面接試験** 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～

（※）ただし罫線の引かれた下敷は使用不可。

４．専攻科目（研究指導科目）

※志願者は出願時に次の専攻科目より１科目を選択すること。

【中国書学・日本書学・中国書法・日本書道・書跡文化財学】

※出願時に選択した専攻科目は、原則として合格後の変更は認めない。

文学研究科　書道学専攻　博士課程後期課程

１．募集人員

入　試　方　式	【４月入学・９月入学】 一　般　方　式	【４月入学・９月入学】 社 会 人 方 式	【４月入学・９月入学】 留 学 生 方 式
募　集　人　員	３　名		

２．出願書類補足説明

Ｐ．５２～５３を参照のこと。

３．試験概要

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
【4月入学･9月入学】 一　般　方　式	**１．外国語科目** 出願時に英語・中国語から母語以外の１科目を選択すること。 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ ※辞書の持込は認める。電子辞書は認めない。 **２．専門科目** 小論文１，２００字。 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ ※辞書の持込は認めない。 **３．面接試験** 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～
【4月入学･9月入学】 社 会 人 方 式	**１．専門科目** 小論文１，２００字。 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ ※辞書の持込は認めない。 **２．面接試験** 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～
【4月入学･9月入学】 留 学 生 方 式	**１．外国語科目** 日本語 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ ※辞書の持込は認める。電子辞書は認めない。 **２．専門科目** 小論文１，２００字。 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ ※辞書の持込は認める。電子辞書は認めない。 **３．面接試験** 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～

４．専攻科目（研究指導科目）

※志願者は出願時に次の専攻科目より１科目を選択すること。

【中国書学・日本書学・書跡文化財学】

※出願時に選択した専攻科目は、原則として合格後の変更は認めない。

教　育　学　専　攻

修　士　課　程

文学研究科　博士課程前期課程・修士課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

文学研究科博士課程前期課程・修士課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①入学にあたり、５専攻各々における、高度で専門的な知識を習得することができる学力を有している。
②５専攻各々が求める高度な専門技能を身につけ、それらをもって社会に貢献しようと志している。

2

①５専攻各々の分野における学修・研究課題を明確に意識し、その対応方策について思考・考察・判断し、それらを表現し発信することを目指している。

3

①５専攻各々における学修・研究課題を明確に意識し、それらに意欲をもって取り組み、幅広く学ぼうとする姿勢を有している。

文学研究科　教育学専攻　修士課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

文学研究科教育学専攻修士課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような用件を備えた受験生を各種選抜によって受け入れる。

1

広く教育に関わる基礎的な知識を有し、自らの問題意識を深く追究するための読書力・語学力・情報収集力・論文執筆力などのもととなる基礎的諸技能を身につけている。

2

自らの問題意識を社会的に意味づける判断力を有し、それを研究課題として他者にも説明できるよう一般化する思考力や表現力を備えている。

3

自らの問題意識を学問研究として深く追究するため、先人の仕事に学びながらも、あくまで自分の頭で考え抜こうとする態度を有している。

4

次のような人々を受け入れる。
①教育学関連の学部・学科を卒業し、先進的な教育実践者や教育研究者を志している。
②外国人留学生で、日本や自国の教育について高度な研究や実践を志している。
③市民として、教育関連の活動や事業のリーダーを目指している。
④現職の教員で、教育研究を深め、またキャリアアップを目指している。

文学研究科　教育学専攻　修士課程

１．募集人数

入試方式	一般方式	社会人方式	留学生方式	現職教員A方式	現職教員B方式	推薦方式
募集人員	５名					

２．出願書類補足説明

書類名	提出時の注意
卒業証明書 (修了証明書)	最終大学の卒業（見込）証明書　１通 ・修士課程（博士課程前期課程）を修了（見込）の者は、修士課程の修了（見込）証明書
成績証明書	最終大学の成績証明書 ・修士課程（博士課程前期課程）を修了（見込）の者は、学部の成績証明書と修士課程の成績証明書
研究計画書	Ｐ．２４の記入方法を参照 一般・社会人・現職教員Ａ方式は横書２,５００字程度 留学生方式は横書２,０００字程度 現職教員Ｂ方式は横書４,０００字程度 推薦方式は横書２,５００字程度
社会活動・経験概要	横書２,５００字程度（Ｐ．２５の記入方法を参照）
教育実践概要	横書２,５００字程度（Ｐ．２５の記入方法を参照）
本人執筆の成果物	論文、実践記録、研究報告書等
職歴調書	本学指定用紙（本学大学院ＨＰ掲載）を使用
卒業論文	卒業論文（またはそれに相当する論文）の写し１部 ※ある場合のみ
実践記録等の研究物	※ある場合のみ
推薦書	・本学大学院ＨＰ掲載の教育学専攻用の指定用紙を使用のこと。

３．試験概要

入試方式	試験内容
一般方式	**１．外国語科目** 英語 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ ※辞書等の持込は通常の英和辞典を認める。電子辞書の使用は認めない。 **２．専門科目** 教育学、教育心理学 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ ※辞書等の持込は不可 **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
社 会 人 方 式	**1．小論文** 教育問題、社会問題 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ ※辞書等の持込は不可 **2．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～
留 学 生 方 式	**1．外国語科目** 日本語 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ ※辞書等の持込は通常の国語辞典を認める。電子辞書の使用は認めない。 **2．専門科目** 教育学、教育心理学 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ ※辞書等の持込は不可 **3．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～
現職教員Ａ方式	**1．小論文** 教育問題 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ ※辞書等の持込は不可 **2．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～
現職教員Ｂ方式 （一年修了コース）	**1．小論文** 教育問題 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ ※辞書等の持込は不可 **2．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～
推　薦　方　式	**1．書類審査** **2．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１８日（土）　１０：００～ **※詳細については、推薦入学試験募集要項を参照のこと（本学大学院ＨＰ掲載）。**

４．専攻科目（研究指導科目のこと）

※志願者は出願時に次の専攻科目より１科目を選択すること。

【教育思想・制度、教授・学習、認知・発達】

経　済　学　専　攻

博士課程前期課程
博士課程後期課程

経済学研究科　経済学専攻　博士課程前期課程

アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

（知識・理解・技能）大学院レベルの経済学を学ぶのに十分な基礎的な経済学の知識と、未開拓の領域や新しい状況に的確に対応していく基礎となる力（基礎的なリテラシーやジェネリックスキル）として、日本語以外の外国語を用いて研究する能力、コンピューターを用いた基本的な情報コミュニケーションスキル等を習得している。

2

（思考・判断・表現）物事を批判的に考え、評価し、それを自身の言葉で他者に伝えるのに必要な論理的な思考ができる。その際、グローバルな視野、歴史的な視点、多元的な視点で考え、それらを的確に表現する力を備えている。

3

（関心・態度・意欲）様々な経済問題に強い関心をもち、その探求に真摯に取り組むことができる。これに必要な品性や品格、豊かな情操と道徳心、多文化共生を実現しようとする姿勢を有している。加えて、修了後は大学院で取得した知識や技能を役立てられる職業に就くことを望んでいる。

修士（公共政策学）の学位に関わるアドミッション・ポリシー

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

経済学研究科と法学研究科の博士課程前期課程において共同で設置された公共政策学専修コースは、教育研究上の目的・ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

（知識・技能）大学院レベルの公共政策学を学ぶのに十分な経済学または政治学についての基礎的知識を有している。日本語以外の言語を用いて研究する能力、コンピューターを用いた基本的な情報コミュニケーションスキル等を習得している。

2

（思考・判断・表現）公共政策に関連した多様な諸問題を公平・公正な立場から多角的に分析しようとする意欲がある。情報を収集・分析し、そこから得られた知見を口頭や文章により表現する力を備えている。

3

（建学の精神・態度）常に国内外の政治・経済動向に関心を持つ。多文化のなかで研究者・専門的職業人として共生することを目指し、品性や品格、豊かな情操と高い倫理観を育むべく努力している。

経済学研究科　経済学専攻　博士課程後期課程

アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

経済学研究科経済学専攻博士課程後期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

（知識・理解・技能）経済学修士レベルの経済学の知識と、未開拓の領域や新しい状況に的確に対応していくのに必要な高度なリテラシーやジェネリックスキルとして、日本語以外の外国語を用いて研究する能力、コンピューターを用いた数的処理能力等を習得している。

2

（思考・判断・表現）経済学に関連する諸問題について、グローバルな視野、歴史的な視点、多元的な視点から批判的に考え、自ら課題を設定し、それを論理的に評価・分析し、研究成果を文章またはそれ以外の方法によって表現できる。

3

（関心・態度・意欲）様々な経済問題に強い関心をもち、その探求に真摯に取り組むことができる。これに必要な品性や品格、豊かな情操と道徳心、多文化共生を実現しようとする姿勢を有している。加えて、修了後は大学院で取得した知識や技能を役立てるとともに、後進を育成する職業に就くことを望んでいる。

指導教員・専攻科目について

本大学院の教育は、授業科目及び学位論文の作成等に対する指導（研究指導）によって行う。
専攻及び課程に応じ、教育上必要な研究指導科目または授業科目を開設している。
出願の際、研究科に配置された研究指導科目・専攻科目から、自己の専攻すべき科目（専攻科目）を選定しなければならない。
専攻科目の研究指導科目を担当する教員をその研究指導を受ける学生の指導教員とする。

その他

出願書類は、出願書類記入方法（Ｐ．２３～）を熟読し記入すること。
博士課程後期課程を受験する場合は、修士論文とその要旨を各１部提出すること。修士論文の原本は返却する。論文・要旨が外国語の場合、日本語の要旨を添付すること。
本専攻の社会人方式による入学者の授業時間帯は一般方式と同様、通常授業時間帯（昼間）とする。
経済学専攻博士課程前期課程の推薦方式は、大東文化大学在学生または卒業生が対象。詳細は推薦入学試験要項を確認すること。

経済学研究科　経済学専攻　博士課程前期課程

１．出願書類補足説明

証明書を提出することによって、以下の入学試験科目を免除する。

科　　目	証　　明　　書（※１）
英　　語	**以下のどれか１つ** ● 「英検」（公益財団法人日本英語検定協会）準１級・１級合格 ● 「TOEIC」（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）730 点以上 ● 「TOEFL」（Educational Testing Service）TOEFL iBT 80 点以上 ● 「TOEFL」（Educational Testing Service）TOEFL PBT 550 点以上
日　本　語	**以下のどれか１つ** ● 「日本語能力試験」（公益財団法人日本国際教育支援協会・独立行政法人国際交流基金）N1 合格 ● 「日本留学試験（「日本語科目」）」（独立行政法人日本学生支援機構）220 点以上
専門科目（※２）	**以下のどれか１つ** ● 「ERE」（特定非営利活動法人日本経済学教育協会）B+ ランク以上 ● 「ERE マクロ・ミクロ」（特定非営利活動法人日本経済学教育協会）B+ ランク以上

※１　いずれの証明書も出願日から遡り２年以内に受験したものに限る。
※２　通訳論研究指導志望者は免除しない。

２．試験概要

２－１．試験内容

入試方式	試　　験　　内　　容
一般方式	**１．外国語科目**　英語（※１） 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **２．専門科目**　以下の３科目の中の**１科目を出願時に選択（※２）** ①ミクロ経済学②マクロ経済学③計量経済学 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ **３．面接試験**　主に以下の２点について試問し、総合的に審査する ①研究指導科目に関する知識 ②研究計画書の内容 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～ 注：英語を母語とする者は本方式による受験不可
留学生方式	**１．外国語科目**　日本語（※１） 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **２．専門科目**　以下の３科目の中の**１科目を出願時に選択（※２）** ①ミクロ経済学②マクロ経済学③計量経済学 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ **３．面接試験**　主に以下の２点について試問し、総合的に審査する ①研究指導科目に関する知識 ②研究計画書の内容 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～ 注：日本語を母語とする者は本方式による受験不可

社会人方式	**1．小論文**　研究指導科目に関する内容 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ **2．面接試験**　主に以下の２点について試問し、総合的に審査する ①研究指導科目に関する知識 ②研究計画書の内容 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～
推薦方式	**1．面接試験**　主に以下の２点について試問し、総合的に審査する ①研究指導科目に関する知識 ②研究計画書の内容 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～ ※詳細については、推薦入学試験募集要項を参照のこと（本学大学院ＨＰ掲載）。

※１　「外国語科目」の試験**のみ**、以下の辞書の持ち込みが可能（電子辞書は不可）
英和辞典・中日辞典・越日辞典・韓日辞典・独和辞典・仏和辞典・国語辞典・
和英辞典・日中辞典・日越辞典・日韓辞典・和独辞典・和仏辞典
その他の言語辞書の持ち込みを希望する受験者は出願時に申し出ること。

※２　専門科目の試験問題は、それぞれ特定のテキストの範囲から出題される。テキスト名および出題範囲は本学大学院ホームページ（トップページ→入試情報→大学院入試要項→「＊経済学専攻の専門科目試験にかかわるテキスト名と範囲一覧」）で確認すること。なお試験時のテキストの持ち込みは不可とする。

２－２．出願書類（Ｂ票）記入上の注意

①「専攻科目（研究指導科目）」欄には、希望する研究指導科目を３３頁別表３から選んで記入すること。

②「専門科目」欄には、①ミクロ経済学 ②マクロ経済学 ③計量経済学から受験を希望する１科目を選択し記入すること。（一般方式ならびに留学生方式のみ）

③合格後の専攻科目の変更は原則として認めない。

※研究指導担当教員の選択にあたっては、出願前に本研究科に相談することで、適切なアドバイスを受けることができる。

経済学研究科　経済学専攻　博士課程後期課程

１．試験概要

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
後　期　方　式	**１．外国語科目** 英語、独語、仏語、中国語　以上４か国語の中から、母国語以外の１外国語を選択する。 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ 辞書の持込可 **２．面接試験** ①専門領域に関する知識 ②修士論文の内容 ③研究計画書の内容などについて試問し、総合審査する。 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～

※持込可能な辞書類（電子辞書の持込は不可）

〇外国語科目―英和辞典、独和辞典、仏和辞典、中日辞典

２．出願書類（Ｂ票）記入上の注意

①「専攻科目（研究指導科目）」欄には、希望する研究指導科目を３３頁別表３から選んで記入すること。

②合格後の専攻科目の変更は原則として認めない。

※研究指導担当教員の選択にあたっては、出願前に本研究科に相談することで、適切なアドバイスを受けることができる。

公共政策学専修コース

（経済学専攻）

２００７年（平成１９年）４月から経済学研究科経済学専攻と法学研究科政治学専攻が協力して、政策科学の横断的な教育・研究を通じて人材育成を目指すというユニークな公共政策学専修コースが開設されました（ともに博士課程前期課程）。このコースは２つの専攻に設置されていますが、学生の関心や研究テーマに応じて経済学中心に学ぶ場合には経済学研究科経済学専攻に所属し、また政治学中心で学ぶ場合には法学研究科政治学専攻に所属することになります。

１　経済学研究科経済学専攻に開設された公共政策学専修コース

経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程に所属し、公共政策学に関係する基本的な科目を履修しながら、併行して法学研究科政治学専攻博士課程前期課程の基本的な科目を履修するところに特徴があります。

２　専攻科目と指導教員

経済学研究科経済学専攻の公共政策学専修コースへ出願する際は、以下の表に記載の経済学専攻の講義・実習科目の中から、いずれか１科目を自己の専攻すべき科目（専攻科目）として選択することになります。ついで選んだ科目を担当する教員が開講している研究指導科目も併せて履修することになります。この研究指導科目を担当する教員が指導教員となり、修士論文（あるいは調査研究報告書）を作成するための指導を受けることになります。

３　研究能力を高める教育体制

公共政策を体系的に学び理解するためには、経済学に留まらず、政治学の理解や英語の読解能力も必要です。そのため、公共政策学専修コースでは政治学の理解から見て必要と思われる科目群に「政治学特殊講義」、「政治過程論特殊講義」、「行政学特殊講義」などを配置しています。そして英語の読解能力の育成を目指した科目群に「外国文献研究」なども配置しています。

４　学位の授与

公共政策学専修コースを修了した方に対して「修士（公共政策学）」の学位を授与いたします。なお、修士論文を提出して修了をした方については、経済学専攻の公共政策学専修学生の場合には「修士（経済学）」を「修士（公共政策学）」の学位に代えて取得することも可能です。

専攻科目	研究指導科目
応用経済学（公共経済学）	経済学研究指導（経済政策研究指導）
応用経済学（金融）	経済学研究指導（金融研究指導）

○　その他、不明な点については経済学部事務室までお問い合わせください。

経済学研究科　経済学専攻　博士課程前期課程（公共政策学専修コース）

１．出願書類補足説明

証明書を添付することによって、以下の入学試験科目を免除する。

科　　目	証　　明　　書※
英　　語	**以下のどれか１つ** ● 「英検」（公益財団法人日本英語検定協会）準１級・１級合格 ● 「TOEIC」（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）730 点以上 ● 「TOEFL」（Educational Testing Service）TOEFL iBT 80 点以上 ● 「TOEFL」（Educational Testing Service）TOEFL PBT 550 点以上
日　本　語	**以下のどれか１つ** ● 「日本語能力試験」（公益財団法人日本国際教育支援協会・独立行政法人国際交流基金）N1 合格 ● 「日本留学試験（「日本語科目」）」（独立行政法人日本学生支援機構）220 点以上
専　門　科　目	**以下のどれか１つ** ● 「ERE」（特定非営利活動法人日本経済学教育協会）B+ ランク以上 ● 「ERE マクロ・ミクロ」（特定非営利活動法人日本経済学教育協会）B+ ランク以上

※　いずれの証明書も出願日から遡り２年以内に受験したものに限る。

２．試験概要

２－１．試験内容

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
一　般　方　式	**１．外国語科目**　英語（※１） 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **２．専門科目**　以下の３科目の中の**１科目を出願時に選択（※２）** ①ミクロ経済学②マクロ経済学③計量経済学 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ **３．面接試験**　主に以下の２点について試問し、総合的に審査する ①研究指導科目に関する知識 ②研究計画書の内容 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～ 注：英語を母語とする者は本方式による受験不可
留　学　生　方　式	**１．外国語科目**　日本語（※１） 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **２．専門科目**　以下の３科目の中の**１科目を出願時に選択（※２）** ①ミクロ経済学②マクロ経済学③計量経済学 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ **３．面接試験**　主に以下の２点について試問し、総合的に審査する ①研究指導科目に関する知識 ②研究計画書の内容 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～ 注：日本語を母語とする者は本方式による受験不可

社会人方式	**1．小論文**　研究指導科目に関する内容とする 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：００ **2．面接試験**　以下の２点について試問し、総合的に審査する ①研究指導科目に関する知識 ②研究計画書の内容 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～
推薦方式	**1．面接試験**　以下の２点について試問し、総合的に審査する ①研究指導科目に関する知識 ②研究計画書の内容 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～ ※詳細については、推薦入学試験要項を参照のこと（本学大学院ＨＰ掲載）

※１　「外国語科目」の試験**のみ**、以下の辞書の持ち込みが可能（電子辞書は不可）
英和辞典・中日辞典・越日辞典・韓日辞典・独和辞典・仏和辞典・国語辞典・
和英辞典・日中辞典・日越辞典・日韓辞典・和独辞典・和仏辞典
その他の言語辞書の持ち込みを希望する受験者は出願時に申し出ること。

※２　専門科目の試験問題は、それぞれ特定のテキストの範囲から出題される。テキスト名および出題範囲は本学大学院ホームページ（トップページ→入試情報→大学院入試要項→「＊経済学専攻の専門科目試験にかかわるテキスト名と範囲一覧」）で確認すること。なお試験時のテキストの持ち込みは不可とする。

３－２．出願書類（Ｂ票）記入上の注意

①「専攻科目（研究指導科目）」欄には、希望する研究指導科目を３３頁別表３から選んで記入すること。

②「専門科目」欄には、①ミクロ経済学 ②マクロ経済学 ③計量経済学から受験を希望する１科目を選択し記入すること。（一般方式ならびに留学生方式のみ）

③合格後の専攻科目の変更は原則として認めない。

④公共政策学専修コースの志願者は大学院志願票（Ｂ票）の「志願区分」欄の「公共政策学専修コース志願者」欄に○を記入すること。

※研究指導担当教員の選択にあたっては、出願前に本研究科に相談することで、適切なアドバイスを受けることができる。

法　律　学　専　攻

博士課程前期課程
博士課程後期課程

法学研究科　博士課程前期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

法学研究科博士課程前期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

法律学または政治学を学ぶのに十分な基礎学力を有している。

2

社会の諸問題について強い関心を持ち、解決方法を探求したいと考えている。

3

法律学専攻および政治学専攻が別個に定める受け入れ方針に従い、進学および入学を望んでいる。

4

研究成果を修士論文という学術的な基準を満たす論文にまとめることを望んでいる。

法学研究科　博士課程後期課程

アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

法学研究科博士課程後期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

法律学または政治学を学ぶのに十分な基礎学力を有している。

2

各専門分野における既存の研究水準を踏まえ、より明確な問題意識を持って研究に取り組む意欲がある。

3

法律学専攻および政治学専攻が別個に定める受け入れ方針に従い、進学および入学を望んでいる。

4

研究成果を博士論文という学術的な基準を満たす論文にまとめることを望んでいる。

法学研究科　法律学専攻　博士課程前期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

法学研究科法律学専攻博士課程前期課程は、教育研究上の目的とディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方法）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験で受け入れる。

1

①法律学を研究するのに十分な法律知識を学部において修得している。

2

①法律学に関わる社会の諸問題に強い関心を持ち、法律学的な解決方法を探求したいと考えている。

3

①学部において修得した法律知識をより確実なものとし、各種試験に挑戦しようと考えている。
②職業人として得た知識・経験を法律学的に深めようとする意欲がある。
③地域社会において市民として得た知識・経験を法律学的に深めようとする意欲がある。
④日本に留学し、日本を始めとする諸外国の法律を学ぼうとする意欲がある。

4

①研究成果を修士論文という学術的な基準を満たす論文にまとめることを望んでいる。

法学研究科　法律学専攻　博士課程後期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

法学研究科法律学専攻博士課程後期課程は、教育研究上の目的とディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験で受け入れる。

1

①法律学を研究するのに十分な法律知識を前期課程において修得している。

2

①法律学における既存の研究水準を踏まえ、独創的な視点で研究を計画的に進めようとする意思がある。

3

①前期課程において修得した法律知識に加え専門職従事者を目指そうと考えている。
②企業・官庁などで職業人として得た知識・経験を法律学的に深める意欲がある。
③日常生活において消費者として得た知識・経験を法律学的に深める意欲がある。
④地域社会において市民として得た知識・経験を法律学的に深める意欲がある。
⑤日本に留学し日本を始めとする諸外国の法律についてより高度な知識を得たいと考えている。

4

①研究成果を博士論文という学術的な基準を満たす論文にまとめることを望んでいる。

法学研究科　法律学専攻　博士課程前期課程

１．入試方式の種類

入　試　方　式	試　　験　　概　　要
一 般 １ 方 式	専攻科目１科目及び外国語１科目の合計２科目と面接
一 般 ２ 方 式	専攻科目１科目及び専攻科目以外の法律科目の合計２科目と面接
一 般 ３ 方 式	専攻科目１科目と面接（法学検定３級(スタンダード〈中級〉)以上合格者のみ対象)
社 会 人 方 式	書類審査・筆記試験において、専攻科目（小論文）１科目と面接
留 学 生 方 式	一般１方式と同じであるが、母国語以外の外国語または日本語で受験すること。
推　薦　方　式	書類審査・面接試験により行う。

※法学検定３級（スタンダード〈中級〉）または２級（アドバンスト〈上級〉）合格者は、合格証明書の写しを添付すること。

２．専攻科目

（１）志願者は、出願時に次の専攻科目より１科目を選択すること。

（２）出願時に選択した専攻科目は、原則として合格後の変更を認めないので慎重に選ぶこと。

公法演習	刑事法演習	民事法演習
社会法演習	国際法演習	基礎法学演習

３．試験概要

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
一 般 １ 方 式	**１．外国語科目** 英語・独語・仏語のうち１科目選択 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **２．専攻科目**　次の専攻科目より１科目選択 公法演習、刑事法演習、民事法演習、社会法演習、 国際法演習、基礎法学演習 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ **３．面接試験**　筆記試験合格者のみ面接 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～
一 般 ２ 方 式	**１．法律科目**　次の法律科目より１科目選択 憲法、行政法、税法、刑法、刑事訴訟法、民法、会社法、商法、労働法、 経済法、民事訴訟法、国際法、法哲学、法社会学、英米法 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
一　般　２　方　式	**２．専攻科目**　次の専攻科目より１科目選択 公法演習、刑事法演習、民事法演習、社会法演習、 国際法演習、基礎法学演習 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ **３．面接試験**　筆記試験合格者のみ面接 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～
一　般　３　方　式	**１．専攻科目**　次の専攻科目より１科目選択 公法演習、刑事法演習、民事法演習、社会法演習、 国際法演習、基礎法学演習 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ **２．面接試験**　筆記試験合格者のみ面接 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～
社　会　人　方　式	**１．書類審査**　書類審査合格発表（本学大学院ＨＰ掲載） 秋季試験　２０２２年　９月２７日（火）　９：００～ 春季試験　２０２３年　２月１３日（月）　９：００～ ※書類審査不合格の場合も入学検定料は返還しない。 **２．小論文**　次の専攻科目より１科目選択 公法演習、刑事法演習、民事法演習、社会法演習、 国際法演習、基礎法学演習 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **３．面接試験**　筆記試験合格者のみ面接 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～
留　学　生　方　式	**１．外国語科目** 英語・独語・仏語・日本語のうち１科目選択（母国語以外） 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **２．専攻科目**　次の専攻科目より１科目選択 公法演習、刑事法演習、民事法演習、社会法演習、 国際法演習、基礎法学演習 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ **３．面接試験**　筆記試験合格者のみ面接 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～
推　薦　方　式	**１．書類審査** **２．面接試験**　受験者全員面接 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～ ※詳細については、推薦入学試験募集要項を参照のこと（本学大学院ＨＰ掲載）。

※持込可能な辞書類（電子辞書の持込は不可）

○外国語科目―英和、独和、仏和、露日、中日、韓日、和英、和独、和仏、日露、日中、日韓辞典

※その他の言語辞書の持ち込みを希望する者は出願時に申し出ること。

○専攻科目―なし　　○法律科目―なし

○小論文―なし

※専攻科目、小論文の試験については、同一の専攻科目であっても、希望する担当教員の専門分野に応じて、出題される問題が異なることがあります。

法学研究科　法律学専攻　博士課程後期課程

１．出願書類

出願書類（Ｐ．１５～１６）に記載されているもののほか、以下の書類を提出すること。

（１）修士論文またはそれに相当する論文の写しとその要約書（2,０００字以内）３部

（２）社会人方式出願者で、弁護士の職にある者は、その所属する弁護士会発行の所属証明書

※なお、社会人方式出願者のうち、弁護士等司法研修所を修了した者は「実務上（又は社会的活動等）の経験及び能力に関する推薦書」の提出は不要

２．入試方式の種類

入試方式	試験概要
一般方式	筆記試験（外国語１科目）及び面接（修士論文またはそれに相当する論文、志願理由書、博士論文の研究計画書を参考に志望研究指導科目を中心に試問する）。
社会人方式	書類審査に合格した者に、筆記試験（外国語１科目）及び面接（志願理由書、博士論文の研究計画書、実務上（又は社会的活動等）の経験及び能力に関する推薦書〔本学大学院ＨＰ掲載〕等を参考に志望研究指導科目を中心に試問する）。
留学生方式	一般方式と同じであるが、筆記試験（外国語１科目）については母国語以外の外国語または日本語から選択する。

３．研究指導科目

（１）志願者は、出願時に次の研究指導科目より１科目を選択すること。

（２）出願時に選択した研究指導科目は、原則として合格後の変更を認めないので慎重に選ぶこと。

公法研究指導	民事法研究指導	社会法研究指導	刑事法研究指導
国際法研究指導	基礎法学研究指導		

４．外国語科目

英語	独語	仏語	日本語（留学生方式のみ選択可）

（１）留学生方式での受験者は、母国語以外の外国語または日本語で受験すること。

５．試験概要

入試方式	試験内容
一般方式	**１．外国語科目** 英語・独語・仏語のうち１科目選択 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **２．面接試験**　筆記試験合格者のみ面接 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
社 会 人 方 式	**1．書類審査**　書類審査合格発表（本学大学院ＨＰ掲載） 秋季試験　２０２２年　９月２７日（火）　９：００～ 春季試験　２０２３年　２月１３日（月）　９：００～ ※書類審査不合格の場合でも入学検定料は返還しない。 **2．外国語科目** 英語・独語・仏語のうち１科目選択 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **3．面接試験**　筆記試験合格者のみ面接 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～
留 学 生 方 式	**1．外国語科目** 英語・独語・仏語・日本語のうち１科目選択（母国語以外） 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **2．面接試験**　筆記試験合格者のみ面接 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～

※持込可能な辞書類（電子辞書の持込は不可）

〇外国語科目―英和、独和、仏和、露日、中日、韓日辞典

※その他の言語辞書の持ち込みを希望する者は出願時に申し出ること。

政　治　学　専　攻

博士課程前期課程
博士課程後期課程

法学研究科　博士課程前期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

法学研究科博士課程前期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1
法律学または政治学を学ぶのに十分な基礎学力を有している。

2
社会の諸問題について強い関心を持ち、解決方法を探求したいと考えている。

3
法律学専攻および政治学専攻が別個に定める受け入れ方針に従い、進学および入学を望んでいる。

4
研究成果を修士論文という学術的な基準を満たす論文にまとめることを望んでいる。

法学研究科　博士課程後期課程

アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

法学研究科博士課程後期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1
法律学または政治学を学ぶのに十分な基礎学力を有している。

2
各専門分野における既存の研究水準を踏まえ、より明確な問題意識を持って研究に取り組む意欲がある。

3
法律学専攻および政治学専攻が別個に定める受け入れ方針に従い、進学および入学を望んでいる。

4
研究成果を博士論文という学術的な基準を満たす論文にまとめることを望んでいる。

法学研究科　政治学専攻　博士課程前期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

法学研究科政治学専攻博士課程前期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1
①政治学を学ぶのに十分な基礎学力と政治問題・社会問題への強い関心を有している。

2
①世界の多様な政治や制度・政策・思想・文化の歴史や仕組みに対する実践的な判断力と柔軟な思考力を有し、政治や社会の諸問題の中から、主体的に課題を発見して自立的かつ計画的に研究する意欲を有している。

3
①国際交流や地域社会活動等に自発的に参加し、社会の様々な分野で活躍し貢献する意思を有している。

4
①政治学や関連諸科学の基礎理論と最新知識を、学界のみならず、実社会での専門実務に応用することを目指している。

修士（公共政策学）の学位に関わるアドミッション・ポリシー

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

経済学研究科と法学研究科の博士課程前期課程において共同で設置された公共政策学専修コースは、教育研究上の目的・ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1
（知識・技能）大学院レベルの公共政策学を学ぶのに十分な経済学または政治学についての基礎的知識を有している。日本語以外の言語を用いて研究する能力、コンピューターを用いた基本的な情報コミュニケーションスキル等を習得している。

2
（思考・判断・表現）公共政策に関連した多様な諸問題を公平・公正な立場から多角的に分析しようとする意欲がある。情報を収集・分析し、そこから得られた知見を口頭や文章により表現する力を備えている。

3
（建学の精神・態度）常に国内外の政治・経済動向に関心を持つ。多文化のなかで研究者・専門的職業人として共生することを目指し、品性や品格、豊かな情操と高い倫理観を育むべく努力している。

法学研究科　政治学専攻　博士課程後期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

法学研究科政治学専攻博士課程後期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1
①高度に専門的な政治学を学ぶのに十分な学力と政治・社会への幅広くかつ鋭敏な問題意識を有している。

2
①世界の多様な政治制度・政策や、その背景をなす歴史・思想・文化に対する高度な知識と斬新な感性、②新たな研究分野を創造する意欲を有し、③政治や社会の諸問題の中から、主体的に課題を発見して自立的かつ計画的に研究する意欲を有している。

3
①国際交流や地域社会活動等に自発的に参加し、社会の様々な分野で活躍し、貢献する意思を有している。

4
①研究者など高度に専門的な職業に従事するために、政治学および関連諸科学の基礎理論と最新知識の修得を目指している。

法学研究科　政治学専攻　博士課程前期課程

１．出願書類

（１）出願書類（Ｐ．２４）の研究計画書については、前期課程修了後の進路について末尾に２００字程度で記入すること。

２．入試方式の種類

入　試　方　式	試　　験　　概　　要
一　般　方　式	筆記試験において外国語１科目及び専攻科目１科目の合計２科目と面接
社 会 人 方 式	書類審査・筆記試験において小論文１科目・面接
留 学 生 方 式	一般方式と同じであるが、母国語以外の外国語または日本語で受験すること。
推　薦　方　式	書類審査及び面接試験。
留学生推薦方式	書類審査、日本語及び面接。

３．専攻科目

（１）志願者は、出願時に次の専攻科目より１科目を選択すること。

（２）出願時に選択した専攻科目は、原則として合格後の変更を認めないので慎重に選ぶこと。

政治学演習	中国政治思想史演習	西洋政治史演習
西洋政治思想史演習	国際関係論演習	日本政治思想史演習
現代地方政治演習	政治文化論演習	

４．試験概要

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
一　般　方　式	**１．外国語科目** 英語 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **２．専攻科目** 次の専攻科目より１科目選択 政治学演習、中国政治思想史演習、西洋政治史演習、西洋政治思想史演習、国際関係論演習、日本政治思想史演習、現代地方政治演習、政治文化論演習 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ **３．面接試験**　筆記試験合格者のみ面接 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
社会人方式	**1．書類審査**　書類審査合格発表（本学大学院ＨＰ掲載） 秋季試験　２０２２年　９月３０日（木）　９：００～ 春季試験　２０２３年　２月　８日（水）　９：００～ ※書類審査不合格の場合も入学検定料は返還しない。 **2．小論文** 政治学分野に関する小論文 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ **3．面接試験** 筆記試験合格者のみ面接 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～
留学生方式	**1．外国語科目** 英語・日本語のうち１科目選択（母国語以外） 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **2．専攻科目** 次の専攻科目より１科目選択 日本政治史演習、西洋政治史演習、政治学演習、日本政治思想史演習、 現代地方政治演習、政治文化論演習 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ **3．面接試験**　筆記試験合格者のみ面接 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～
推薦方式	**1．書類審査** **2．面接試験**　受験者全員面接 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～ ※詳細については、推薦入学試験募集要項を参照のこと（本学大学院ＨＰ掲載）。
留学生推薦方式	**1．書類審査** **2．日本語** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **3．面接試験**　受験者全員面接 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～ ※詳細については、推薦入学試験募集要項を参照のこと（本学大学院ＨＰ掲載）。

※持込可能な辞書類（電子辞書の持込は不可）

○外国語科目―英和、独和、仏和、露日、中日、韓日、和英、和独、和仏、日露、日中、日韓辞典
※その他の言語辞書の持ち込みを希望する者は出願時に申し出ること。

○専攻科目―なし

○小論文―なし

法学研究科　政治学専攻　博士課程後期課程

１．入試方式の種類

入　試　方　式	試　　験　　概　　要
一　般　方　式	筆記試験（外国語１科目）及び面接（修士論文またはそれに相当する論文、志願理由書、博士論文の研究計画書を参考に志望研究指導科目を中心に試問する）。
社 会 人 方 式	書類審査に合格した者に、筆記試験（外国語１科目）及び面接（志願理由書、博士論文の研究計画書、実務上〔または社会的活動等〕の経験及び能力に関する推薦書〔本学大学院ＨＰ掲載〕等を参考に志望研究指導科目を中心に試問する）。
留 学 生 方 式	筆記試験（外国語１科目）については英語または日本語（英語が母国語の場合は日本語で受験すること）から選択する。

２．研究指導科目

（１）志願者は、出願時に次の研究指導科目より１科目を選択すること。

（２）出願時に選択した研究指導科目は、原則として合格後の変更を認めないので慎重に選ぶこと。

政治学研究指導	日本政治思想史研究指導	中国政治思想史研究指導
西洋政治史研究指導	政治文化論研究指導	

３．試験概要

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
一　般　方　式	**１．外国語科目** 英語 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **２．面接試験**　受験者全員面接 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
社 会 人 方 式	**1．書類審査**　書類審査合格発表（本学大学院ＨＰ掲載） 秋季試験　２０２２年　９月２７日（火）　９：００～ 春季試験　２０２３年　２月１３日（月）　９：００～ ※書類審査不合格の場合でも入学検定料は返還しない。 **2．外国語科目** 英語 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **3．面接試験**　書類審査合格者は全員面接 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～
留 学 生 方 式	**1．外国語科目** 英語、日本語のうち１科目選択（母国語以外） 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **2．面接試験**　受験者全員面接 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～

※持込可能な辞書類（電子辞書の持込は不可）

〇外国語科目―英和、独和、仏和、露日、中日、韓日、和英、和独、和仏、日露、日中、日韓辞典

※その他の言語辞書の持ち込みを希望する者は出願時に申し出ること。

公共政策学専修コース

（政治学専攻）

２００７年（平成１９年）４月から経済学研究科経済学専攻と法学研究科政治学専攻が協力して、政策科学の横断的な教育・研究を通じて人材育成を目指すというユニークな公共政策学専修コースが開設されました（ともに博士課程前期課程）。このコースは２つの専攻に設置されていますが、学生の関心や研究テーマに応じて経済学中心に学ぶ場合には経済学研究科経済学専攻に所属し、また政治学中心で学ぶ場合には法学研究科政治学専攻に所属することになります。

１　法学研究科政治学専攻に開設された公共政策学専修コース

法学研究科政治学専攻博士課程前期課程に所属し、公共政策学に関係する基本的な科目を履修しながら、併行して経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程の基本的な科目を履修するところに特徴があります。

２　専攻科目と指導教員

法学研究科政治学専攻の公共政策学専修コースへ出願する際は、以下の表に記載の政治学専攻の講義科目の中から、いずれか１科目を自己の専攻すべき科目（専攻科目）として選択することになります。ついで選んだ科目を担当する教員が開講している演習科目も併せて履修することになります。この演習科目を担当する教員が指導教員となり、修士論文（あるいは調査研究報告書）を作成するための指導を受けることになります。

３　研究能力を高める教育体制

公共政策を体系的に学び理解するためには、政治学に止まらず、経済学の理解や英語の読解能力も必要です。そのため、公共政策学専修コースでは経済学の理解から見て必要と思われる科目群に「応用経済学」、「経済学特殊講義」などを配置しています。そして英語の読解能力の育成を目指した科目「英書講読ＡＢ」、「英書講読Ｂ」なども配置しています。

４　学位の授与

公共政策学専修コースを修了した方に対して「修士（公共政策学）」の学位を授与いたします。なお、修士論文を提出して修了をした方については、政治学専攻の公共政策学専修学生の場合には「修士（政治学）」を「修士（公共政策学）」の学位に代えて取得することも可能です。

専攻科目	演習科目	担当教員	
政治学特殊講義	政治学演習	坂部真理	
政治過程論特殊講義	政治過程論演習	—	※募集せず
行政学特殊講義	行政学演習	—	※募集せず
公共政策論特殊講義	公共政策論演習	—	※募集せず
現代地方政治特殊講義	現代地方政治演習	藤井誠一郎	

○　なお 2017 年度入学生より、夜間開講制度は中止となりました。

○　その他、不明な点については法学部事務室までお問い合わせください。

３　試験概要

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
一　般　方　式 筆記試験（外国語科目と専攻科目）および面接試験	**１．外国語科目** 英語 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **２．専攻科目** 次の専攻科目より１科目選択 政治学特殊講義、現代地方政治特殊講義 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ **３．面接試験** 筆記試験合格者のみに、①専攻分野に関する基礎知識、②研究計画の内容などについて試問し、総合審査する。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～
社　会　人　方　式 書類審査、筆記試験（小論文）および面接試験	**１．書類審査**　書類審査合格発表（本学大学院ＨＰ掲載） 秋季試験　２０２２年　９月２７日（火）　９：００～ 春季試験　２０２３年　２月１３日（月）　９：００～ ※書類審査不合格の場合でも入学検定料は返還しない。 **２．小論文** 政治学分野に関する内容 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ **３．面接試験** 筆記試験合格者のみに、①専攻分野に関する基礎知識、②研究計画の内容などについて試問し、総合審査する。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～
留　学　生　方　式 筆記試験（外国語科目と専攻科目）および面接試験	**１．外国語科目** 英語・日本語のうち１科目選択（母国語以外） 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **２．専攻科目** 次の専攻科目より１科目選択 政治学特殊講義、現代地方政治特殊講義 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ **３．面接試験** 筆記試験合格者のみに、①専攻分野に関する基礎知識、②研究計画の内容などについて試問し、総合審査する。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
推　薦　方　式 書類審査（選考）、および面接試験	**１．書類審査** **２．面接試験** 受験者全員に、①専攻分野に関する基礎知識、②研究計画の内容などについて試問し、総合審査する。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～ ※詳細については、推薦入学試験募集要項を参照のこと（本学大学院ＨＰ掲載）。
留学生推薦方式 書類審査（選考）、筆記試験および面接試験	**１．書類審査** **２．日本語** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **３．面接試験** 受験者全員に、①専攻分野に関する基礎知識、②研究計画の内容などについて試問し、総合審査する。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～ ※詳細については、推薦入学試験募集要項を参照のこと（本学大学院ＨＰ掲載）。

※持込可能な辞書類（電子辞書の持込は不可）

〇外国語科目―英和、独和、仏和、露日、中日、韓日、和英、和独、和仏、日露、日中、日韓辞典

※その他の言語辞書の持ち込みを希望する者は出願時に申し出ること。

〇専攻科目―なし

〇小論文―なし

※公共政策学専修コースの志願者は大学院志願票（Ｂ票）の「志願区分」欄の「公共政策学専修コース志願者」欄に〇を記入すること。

中　国　言　語　文　化　学　専　攻

博士課程前期課程
博士課程後期課程

外国語学研究科　博士課程前期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

外国語学研究科博士課程前期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①言語学・言語教育学・言語文化学に関する十分な基礎学力を有し、各専攻分野を専門的に学び、研究したいと考えている。
②言語運用能力を高め、他言語・文化につき広く知り、言語と文化に対する感性を磨きたいと考えている。

2

①広い知識と深い理論を修め、多様な見解に対応し、自身の見解を主張できる。

3

①国内外の専門家と研究活動の交流を通じ、各専攻分野の研究に意義を見出す意欲がある。
②高い向上心を持ち、将来、研究者・教員・高度職業人などとして国際社会、地域社会に貢献したいと考えている。

外国語学研究科　博士課程後期課程

学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

外国語学研究科博士課程後期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①前期課程で学んだ言語学・教育学・文化学に関する確かな学力を持ち、それらをより深く専門的に研究したいと考えている。

2

①広い知識と深い理論を修め、多様な見解に対応し、自身の独自で発展性のある見解を主張できる。

3

①真理に対する探究心と、本質を見抜く審美眼を有し、将来、研究者・教員・高度職業人などとして国際社会、地域社会に貢献したいと考えている。
②各専攻分野の言語運用能力を極め、異文化圏の一層の理解を深め、共時的のみならず通時的な言語と文化に対する感性を磨きたいと考えている。
③国内外の専門家と研究活動の交流を通じ、各専攻分野の研究に意義を見出したいと考えている。

外国語学研究科　中国言語文化学専攻　博士課程前期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

外国語学研究科中国言語文化学専攻博士課程前期課程は、教育研究上の目的とディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①大学を卒業して十分な基礎学力を有している。
②中国語の運用能力を高めたいと考えている。

2

①専攻分野に対して高い判断能力・分析能力や論文作成の能力を身につけたいと考えている。

3

①幅広い教養を修得し、物事の本質を見極め、柔軟で創造的な問題解決の能力を身につけたいと考えている。
②専攻分野の研究を主体的に推し進め、学内外で研究成果を積極的に発表したいと考えている。
③将来、研究者、教員、高度職業人として国際社会、地域社会に貢献したいと考えている。

外国語学研究科　中国言語文化学専攻　博士課程後期課程

学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

外国語学研究科中国言語文化学専攻博士課程後期課程は、教育研究上の目的とディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①前期課程を修了して十分な専門知識や研究経験を有している。
②中国語の運用能力を実践的にレベルアップしたいと考えている。

2

①専攻分野に対して高い専門性を有する判断能力・分析能力や論文作成の能力を身につけたいと考えている。

3

①幅広い教養を修得し、物事の本質を見極め、柔軟で創造的な問題解決の能力を身につけたいと考えている。
②専攻分野の研究を主体的に推し進め、学内外で研究成果を積極的に発表したいと考えている。
③将来、国内外においてより有能な中国語の研究者、教員、高度職業人として社会に貢献したいと考えている。

外国語学研究科　中国言語文化学専攻　博士課程前期課程

１．試験概要

入試方式	試験内容
一般方式	**１．外国語科目** 英語 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **２．専攻科目** 中国言語文化学 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：３０ **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～
社会人方式	**１．外国語科目** 英語 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **２．専攻科目** 小論文（中文読解力問題を含む。） 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：３０ **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～
留学生方式	**１．外国語科目** 母語以外の外国語（中国語・英語・日本語から１科目選択） 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **２．専攻科目** 中国言語文化学 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：３０ **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～
現職教員方式	**１．書類審査** **２．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～
推薦方式	**１．書類審査** **２．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～ ※詳細については、推薦入学試験募集要項を参照のこと（本学大学院ＨＰ掲載）。

※専攻科目は辞書の持込は不可。

※外国語科目は、英和・仏和・独和・中日の辞典の持込は可（電子辞書の持込は不可）。ただし留学生方式の外国語科目を日本語で受験する者は辞書の持込は不可。

外国語学研究科　中国言語文化学専攻　博士課程後期課程

１．試験概要

入試方式	試験内容
一般方式	**１．外国語科目** 母語以外の外国語（中国語・英語・日本語から１科目選択） 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **２．専攻科目** 中国言語文化学 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：３０ **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～
社会人方式	**１．外国語科目** 母語以外の外国語（中国語・英語・日本語から１科目選択） 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **２．専攻科目** 中国言語文化学 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：３０ **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～
留学生方式	**１．外国語科目** 母語以外の外国語（中国語・英語・日本語から１科目選択） 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **２．専攻科目** 中国言語文化学 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：３０ **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～

※外国語科目・専攻科目ともに辞書の持込は一切不可。

英　語　学　専　攻

博士課程前期課程
博士課程後期課程

外国語学研究科　博士課程前期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

外国語学研究科博士課程前期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①言語学・言語教育学・言語文化学に関する十分な基礎学力を有し、各専攻分野を専門的に学び、研究したいと考えている。
②言語運用能力を高め、他言語・文化につき広く知り、言語と文化に対する感性を磨きたいと考えている。

2

①広い知識と深い理論を修め、多様な見解に対応し、自身の見解を主張できる。

3

①国内外の専門家と研究活動の交流を通じ、各専攻分野の研究に意義を見出す意欲がある。
②高い向上心を持ち、将来、研究者・教員・高度職業人などとして国際社会、地域社会に貢献したいと考えている。

外国語学研究科　博士課程後期課程

学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

外国語学研究科博士課程後期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①前期課程で学んだ言語学・教育学・文化学に関する確かな学力を持ち、それらをより深く専門的に研究したいと考えている。

2

①広い知識と深い理論を修め、多様な見解に対応し、自身の独自で発展性のある見解を主張できる。

3

①真理に対する探究心と、本質を見抜く審美眼を有し、将来、研究者・教員・高度職業人などとして国際社会、地域社会に貢献したいと考えている。
②各専攻分野の言語運用能力を極め、異文化圏の一層の理解を深め、共時的のみならず通時的な言語と文化に対する感性を磨きたいと考えている。
③国内外の専門家と研究活動の交流を通じ、各専攻分野の研究に意義を見出したいと考えている。

外国学研究科　英語学専攻　博士課程前期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

外国語学研究科英語学専攻博士課程前期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①大学卒業レベルの十分な学力を有している。
②英語の運用能力を一層向上させる能力がある。

2

①英語及び関連する分野について問題意識を持ち、それらについて高度な専門知識や幅広い言語運用能力で判断し、それを効果的に表現できる能力を持っている。

3

①国内外の研究領域に対し、幅広い教養を身につけ、柔軟で創造的な思考を身につけたいと考えている。
②物事の本質を見極め、解決し、研究結果を通して社会に貢献したいと考えている。
③向上心が高く、修了後には研究者としてだけでなく、国連や外資系企業など国際的に活躍したいと考えている。

外国学研究科　英語学専攻　博士課程後期課程

学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

外国語学研究科英語学専攻博士課程後期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①前期課程修了レベルの十分な学力を有している。

2

①英語及び関連する分野について強い問題意識を持ち、それらについて高度な専門知識や幅広い言語運用能力で判断し、それを効果的に表現できる能力を持っている。

3

①英語学、英語教育学、言語文化学の各分野で、前期課程で修得した能力を活かして、更に向上心をもって勉学に励み、修了後には自立した研究者として国際社会に貢献したいと考えている。
②物事の問題の所在や本質を見極め、解決する高度な能力を獲得したいと考えている。
③向上心が高く、修了後には国連や外資系企業などで国際的に活躍したいと考えている。

外国語学研究科　英語学専攻　博士課程前期課程

英語学専攻では、外国語科目の成績評価は、入試当日の筆記試験は行わず、TOEIC（TOEIC-IPを含む)、TOEFL、IELTSの点数をもって外国語科目の点数としています。受験者は、入学試験前にあらかじめ、上記の試験の内、いずれか一つを受験して、以下の基準点以上のスコアを取得しておく必要があります。

TOEIC：550、TOEFL（PBT）：490、TOEFL（iBT）：60、TOEFL（CBT）：170、IELTS：4.0

また、出願時に提出した写しの原本は、面接試験の際に必ず持参して下さい。忘れた場合は「０点」扱いとなります。確認後は、直ちに返却します。なお、出願日から遡り２年前までに実施されたテストに限ります。

１．試験概要

入試方式	試験内容
一般方式	**１．専攻科目** 出願時に英語学／英語教育学／言語文化学のうち１科目選択 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：３０ **２．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～
社会人方式	**１．専攻科目** 小論文〔専攻分野に関する（出願時に英語学／英語教育学／言語文化学のうち１科目選択)〕 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：３０ **２．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～
留学生方式	**１．日本語** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **２．専攻科目** 出願時に英語学／英語教育学／言語文化学のうち１科目選択 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：３０ **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～
現職教員Ａ・Ｂ方式	**１．書類審査** **２．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～
推薦方式	**１．書類審査** **２．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～ ※詳細については、推薦入学試験募集要項を参照のこと（本学大学院ＨＰ掲載)。

※筆記試験は辞書等の持込みは一切不可。

※留学生は必ず「留学生方式」で受験すること。

外国語学研究科　英語学専攻　博士課程後期課程

英語学専攻では、外国語科目の成績評価は、入試当日の筆記試験は行わず、TOEIC（TOEIC-IPを含む)、TOEFL、IELTSの点数をもって外国語科目の点数としています。受験者は、入学試験前にあらかじめ、上記の試験の内、いずれか一つを受験して、以下の基準点以上のスコアを取得しておく必要があります。

TOEIC：725、TOEFL（PBT）：550、TOEFL（iBT）：80、TOEFL（CBT）：213、IELTS：5.5

また、出願時に提出した写しの原本は、面接試験の際に必ず持参して下さい。忘れた場合は「０点」扱いとなります。確認後は、直ちに返却します。なお、出願日から遡り２年前までに実施されたテストに限ります。

１．試験概要

入試方式	試験内容
一般方式	**１．専攻科目** 出願時に英語学／英語教育学／言語文化学のうち１科目選択 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：３０ **２．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～
社会人方式	**１．専攻科目** 小論文〔専攻分野に関する（出願時に英語学／英語教育学／言語文化学のうち１科目選択)〕 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：３０ **２．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～
留学生方式	**１．日本語** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ **２．専攻科目** 出願時に英語学／英語教育学／言語文化学のうち１科目選択 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：３０ **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～

※筆記試験は辞書等の持込は一切不可。
※留学生は必ず「留学生方式」で受験すること。
※面接試験は修士論文（またはそれに準ずるもの)、研究計画書に関することを行う。

日　本　言　語　文　化　学　専　攻

博士課程前期課程
博士課程後期課程

外国語学研究科　博士課程前期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

外国語学研究科博士課程前期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①言語学・言語教育学・言語文化学に関する十分な基礎学力を有し、各専攻分野を専門的に学び、研究したいと考えている。
②言語運用能力を高め、他言語・文化につき広く知り、言語と文化に対する感性を磨きたいと考えている。

2

①広い知識と深い理論を修め、多様な見解に対応し、自身の見解を主張できる。

3

①国内外の専門家と研究活動の交流を通じ、各専攻分野の研究に意義を見出す意欲がある。
②高い向上心を持ち、将来、研究者・教員・高度職業人などとして国際社会、地域社会に貢献したいと考えている。

外国語学研究科　博士課程後期課程

学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

外国語学研究科博士課程後期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①前期課程で学んだ言語学・教育学・文化学に関する確かな学力を持ち、それらをより深く専門的に研究したいと考えている。

2

①広い知識と深い理論を修め、多様な見解に対応し、自身の独自で発展性のある見解を主張できる。

3

①真理に対する探究心と、本質を見抜く審美眼を有し、将来、研究者・教員・高度職業人などとして国際社会、地域社会に貢献したいと考えている。
②各専攻分野の言語運用能力を極め、異文化圏の一層の理解を深め、共時的のみならず通時的な言語と文化に対する感性を磨きたいと考えている。
③国内外の専門家と研究活動の交流を通じ、各専攻分野の研究に意義を見出したいと考えている。

外国語学研究科　日本言語文化学専攻　博士課程前期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

外国語学研究科日本言語文化学専攻博士課程前期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①学部で修得した基礎学力を身につけている。
②高度な日本語能力を身につけている。

2

①高度な専門知識と幅広い言語分析能力、文献学的考察の手法を身につけたいと考えている。

3

①専門分野の研究を主体的に推し進め、学内外の研究会、学会、シンポジウムなどでそれぞれの研究成果を、積極的に発表したいと考えている。
②将来、研究者、教員、高度職業人として国際社会、地域社会において言語研究、多言語文化交流に携わりたいと考えている。

外国語学研究科　日本言語文化学専攻　博士課程後期課程

学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

外国語学研究科日本言語文化学専攻博士課程後期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①博士課程前期課程で修得した基礎学力を身につけている。
②高度な日本語能力を身につけている。

2

①博士課程前期課程で修得した研究成果を踏まえて、より高度な専門知識と言語分析能力、文献学的考察技法を学び、それぞれの研究テーマにおいて高度な研究ネットワークを構築したいと考えている。

3

①専門分野の研究を主体的に推し進め、学内外の研究会、学会、シンポジウムなどで研究成果を発表するとともに、独創的な知見に富む論文を執筆したいと考えている。
②将来は、研究者、教員、高度職業人として国際社会、地域社会において先端的な学術研究、多言語文化交流の指導的立場に携わりたいと考えている。

外国語学研究科　日本言語文化学専攻　博士課程前期課程

１．試験概要

入試方式	試験内容
一般方式	**１．外国語科目** 英語 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１０：００～１１：００ **２．専攻科目** 出願時に日本言語文化学・応用日本語学のうち１科目選択 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１４：００～
社会人方式	**１．外国語科目** 英語 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１０：００～１１：００ **２．専攻科目** 出願時に日本言語文化学・応用日本語学のうち１科目選択 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１４：００～
留学生方式	**１．外国語科目** 日本語 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１０：００～１１：００ **２．専攻科目** 出願時に日本言語文化学・応用日本語学のうち１科目選択 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１４：００～
現職教員方式	**１．書類審査** **２．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１４：００～
推薦方式	**１．書類審査** **２．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１４：００～ ※詳細については、推薦入学試験募集要項を参照のこと（本学大学院ＨＰ掲載）。

※外国語科目・専攻科目ともに辞書の持込は不可。

外国語学研究科　日本言語文化学専攻　博士課程後期課程

１．試験概要

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
一　般　方　式	**１．外国語科目** 母語以外の外国語（古典中国語（漢文）・英語・日本語から１科目選択） 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１０：００～１１：００ **２．専門科目** 日本言語文化学・応用日本語学のうち１科目選択 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１４：００～
社　会　人　方　式	**１．外国語科目** 母語以外の外国語（古典中国語（漢文）・英語・日本語から１科目選択） 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１０：００～１１：００ **２．専門科目** 日本言語文化学・応用日本語学のうち１科目選択 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１４：００～
留　学　生　方　式	**１．外国語科目** 母語以外の外国語（英語・日本語から１科目選択） 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１０：００～１１：００ **２．専門科目** 日本言語文化学・応用日本語学のうち１科目選択 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１４：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１４：００～ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１４：００～

※外国語科目・専門科目ともに辞書の持込は不可。

専門科目について

１．出願時に専攻科目を選択する。

２．筆記試験の専門科目は、上記１で専攻科目として選択した科目によって以下のようになる。
　専攻科目「日本言語文化学」選択→専門科目「日本言語文化学」で受験
　専攻科目「応用日本語学」選択→専門科目「応用日本語学」で受験

アジア地域研究専攻

博士課程前期課程
博士課程後期課程

アジア地域研究科　アジア地域研究専攻　博士課程前期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

アジア地域研究科アジア地域研究専攻博士課程前期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①アジア地域研究に取り組むのに十分な基礎学力と必要な言語運用能力を有している。

2

①アジア地域の諸事象について多角的かつ批判的に分析し、自らの考えを的確に論じることができる。

3

①アジア地域の諸事象について高い問題意識を持ち、国際的な広い視野に立脚した研究能力と職業能力の獲得を目指し、国際協力や国際交流に貢献する意欲を有している。

アジア地域研究科　アジア地域研究専攻　博士課程後期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

アジア地域研究科アジア地域研究専攻博士課程後期課程は、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①アジア地域研究に取り組むのに十分な学力と言語運用能力を有している。

2

①アジア地域の諸事象について多角的かつ批判的に分析し、深い洞察力と専門的な視点から自らの考えを的確に論述することができる。

3

①高い倫理観と使命感を持ち、国際的に認知・評価される水準の論文の作成に強い意欲をもって努め、アジア地域研究の専門家としてグローバルに活躍できる高度な研究能力や職業能力の獲得を目指している。

アジア地域研究科　アジア地域研究専攻　博士課程前期課程

※出願資格審査該当者

通常の課程による１６年の学校教育を修了していない者は、最終学歴の卒業証明書・成績証明書および卒業後の職歴・教育歴等に関する証明書（専門学校や日本語学校の在学証明書）を提出すること。本研究科はそれらの書類を審査して、４年制大学卒業と同等であるかどうかを判定する。

１．出願書類

・全研究科共通の出願書類（Ｐ．１３～１４）と併せて確認すること。

書　類　名	提　出　時　の　注　意
卒業証明書 修了証明書	最終大学の卒業（見込）証明書　１通 ・修士課程（博士課程前期課程）を修了（見込）の者は、学部の卒業証明書と修士課程の修了（見込）証明書 ・外国において通常の課程の１６年の学校教育を修了した者は学部の卒業証明書、修士に相当する外国の学位を有する者は学部の卒業証明書と修了証明書
成績証明書	成績証明書　各１通 ・修士課程（博士課程前期課程）を修了（見込）の者は、学部の成績証明書と修士課程の成績証明書 ・外国において通常の課程の１６年の学校教育を終了した者は学部の成績証明書、修士に相当する外国の学位を有する者は学部の成績証明書と修士の成績証明書
卒業論文	・卒業論文（修士号取得者は修士論文）（写し）１部とその概要（2,０００字程度）または、卒業論文のない者は学部時の研究テーマに関する概要（4,０００字程度）を提出のこと。 ※概要についてはＡ４判ワープロ用紙またはＡ４判４００字詰め原稿用紙を用いて横書きとする。

出願書類捕捉説明

証明書を提出することによって、以下の入学試験科目を免除する。

科　目	証　明　書
日本語	以下の合格 「日本語能力試験」（公益財団法人日本国際教育支援協会・独立行政法人国際交流基金）N1 合格

２．試験概要

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
一　般　方　式	**１．外国語科目** 英語、中国語、コリア語、タイ語、ベトナム語、ヒンディー語、アラビア語、以上の言語のうち１言語を選択すること。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：３０ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１０：００～１１：３０ **２．専門科目** アジア地域研究 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１２：３０～１４：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１２：３０～１４：３０ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１２：３０～１４：３０ **３．面接試験**　志願者全員に行う。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：３０～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：３０～ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１５：３０～
社　会　人　方　式	**１．小論文**（日本語で解答すること。） 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１２：３０～１４：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１２：３０～１４：３０ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１２：３０～１４：３０ **２．面接試験**　志願者全員に行う。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：３０～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：３０～ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１５：３０～
留　学　生　方　式	**１．外国語科目** 日本語、英語（母国語以外）から１言語を選択すること。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：３０ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１０：００～１１：３０ **２．専門科目** アジア地域研究 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１２：３０～１４：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１２：３０～１４：３０ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１２：３０～１４：３０ **３．面接試験**　志願者全員に行う。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：３０～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：３０～ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１５：３０～
推　薦　方　式	**１．書類審査** **２．面接試験**　志願者全員に行う。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：３０～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：３０～ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１５：３０～ ※詳細については、大東文化大学学内推薦入学試験募集要項を参照のこと。 （本学大学院ＨＰ掲載）

※外国語科目は、出願時に科目を選択すること。

※外国語科目の試験においては、語学辞書（電子辞典不可）１冊のみ持ち込み可。

アジア地域研究科　アジア地域研究専攻　博士課程後期課程

※出願資格審査該当者

Ｐ．８に挙げる出願資格を満たさない者は、最終学歴の卒業証明書・成績証明書および卒業後の職歴・教育歴等に関する証明書を提出すること。

本研究科はそれらの書類を審査して、修士の学位と同等であるかどうかを判定する。

１．出願書類

・全研究科共通の出願書類（Ｐ．１５～１６）と併せて確認すること。

書　類　名	提　出　時　の　注　意
修士論文の写し および 要旨（各１部）	①修士課程（博士課程前期課程）修了者 修士論文（写し）とその概要 （和文の場合は２,０００字程度、英文の場合は１,０００語程度） ②修士課程（博士課程前期課程）修了見込みの者 修士論文としての予定論文（写し）とその概要 （和文の場合は２,０００字程度、英文の場合は１,０００語程度） ③　上記以外の者 ①に準拠した「修士の学位相当の論文」（写し）とその概要 （和文の場合は２,０００字程度、英文の場合は１,０００語程度） ※概要については、Ａ４判ワープロ用紙またはＡ４判４００字詰め原稿用紙を用いて横書きとする。

出願書類捕捉説明

証明書を提出することによって、以下の入学試験科目を免除する。

科　目	証　明　書
日本語	以下の合格 「日本語能力試験」（公益財団法人日本国際教育支援協会・独立行政法人国際交流基金）N1 合格

２．試験概要

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
一　般　方　式	**１．外国語科目** 英語、中国語、コリア語、タイ語、ベトナム語、ヒンディー語、アラビア語、以上の言語のうち１言語を選択すること。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１０：００～１１：００ **２．面接試験**　志願者全員に行う。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：３０～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：３０～ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１５：３０～
社　会　人　方　式	**１．外国語科目** 英語、中国語、コリア語、タイ語、ベトナム語、ヒンディー語、アラビア語、以上の言語のうち１言語を選択すること。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１０：００～１１：００ **２．面接試験**　志願者全員に行う。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：３０～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：３０～ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１５：３０～
留　学　生　方　式	**１．外国語科目** 日本語 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１０：００～１１：００ **２．面接試験**　志願者全員に行う。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：３０～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：３０～ ７月試験　２０２３年　７月　１日（土）　１５：３０～

※外国語科目は、出願時に科目を選択すること。
※外国語科目の試験においては、語学辞書（電子辞典不可）１冊のみ持ち込み可。

経　営　学　専　攻

博士課程前期課程
博士課程後期課程

経営学研究科　経営学専攻　博士課程前期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

経営学研究科経営学専攻博士課程前期課程は、教育研究上の目的とディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、下記の能力を備えた受験生を各種試験で受け入れる。

1

①経営学、商学・マーケティング、知識・情報マネジメント、会計学の各分野での研究を発展させ、この分野での専門能力を高めるのに必要な基礎学力を身につけている。

2

①すでに社会に出ている人で、経営学、商学・マーケティング、知識・情報マネジメント、会計学の各分野において高度な専門知識を身につけ、理論的な体系化を考えることができる。

3

①出身大学や出身学部に関わらず、経営学、商学・マーケティング、知識・情報マネジメント、会計学の各分野に深い関心を持ち、専門能力を高めることができる。

②経営学、商学・マーケティング、知識・情報マネジメント、会計学の各分野で、高度な専門性と研究能力を身につけ、専門的職業人を目指すことができる。

経営学研究科　経営学専攻　博士課程後期課程

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

経営学研究科経営学専攻博士課程後期課程は、教育研究上の目的とディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、下記の能力を備えた受験生を各種試験で受け入れる。

1

①経営学、商学・マーケティング、知識・情報マネジメント、会計学の各分野で、自立した研究活動を行ない、当該分野での専門的職業人になるために必要な基礎学力を身につけている。

2

①経営学、商学・マーケティング、知識・情報マネジメント、会計学の各分野で、高度な専門的知識、実践的能力、問題解決能力を身につけることに強い意志を持ち、これらの知識・能力を社会に還元することができる。

3

①経営学、商学・マーケティング、知識・情報マネジメント、会計学の各分野で、深い探究心と独創性を持ち、自立した研究活動を行ない、将来研究者を目指すことができる。

②すでに社会に出ている人で、経営学、商学・マーケティング、知識・情報マネジメント、会計学の各分野における専門性をより高め、これまで以上に実践的な能力を発揮する専門的職業人を目指すことができる。

指導教員・専攻科目について

本研究科は、学位論文の作成等に関する研究指導科目および関連する専門講義科目の２つの科目群（前期課程においては、さらに基礎講義科目を含め３つの科目群）によって、経営学研究に必要な指導を展開している。
出願の際、研究科に配置された専攻科目（研究指導科目）から、自分の専攻したいと考えている科目を１つ選択すること。この専攻科目（研究指導科目）の担当教員は、出願者が大学院生として学位論文の指導を受けたり、学習の指導を受けるに当たって、主たる指導教員となるものである。

夜間開講について

経営学研究科経営学専攻博士課程前期課程では、社会人を対象として平日６・７時限目および土曜日１時限目～７時限目の履修で修学可能な夜間コースを設置します。
※６時限：１８：３０～２０：００、７時限：２０：１０～２１：４０
※２０２３年度の７時限目開講については未定です。

その他

・出願書類の提出に際しては、出願書類記入方法（Ｐ．２３～）を熟読し記入すること。
・出願資格審査に出願する者で、企業等にて社会人経験がある場合は、Ｐ．９に記載の出願書類に加え、「職歴調書（経営学専攻　出願資格審査用）」（本学大学院ＨＰに様式掲載）を提出すること。
・博士課程後期課程を受験する場合は、修士論文とその要旨を各１部提出すること。論文・要旨が外国語の場合は、日本語の要旨も添付すること。

日本語能力に関する証明書について

外国籍の者で外国の大学を卒業した者及び出願資格審査を経て出願した者は、出願書類に添えて下記①、②のうちいずれかの試験に関する書類も提出すること。
ただし、外国籍の者で日本の大学を卒業（見込み含む）した者が下記の対象試験日程で受験していない場合においては、提出を求めない。

①【日本留学試験】（独立行政法人　日本学生支援機構）
　・受験票のコピー
　・「日本語科目」成績表のコピー
対象試験：２０２１年１１月以降実施分のいずれか

②【日本語能力試験】（独立行政法人　国際交流基金・公益財団法人日本国際教育支援協会共催）
　・合否結果通知書および認定書（または認定結果及び成績に関する証明書）のコピー
※不合格者は合否結果通知書のみ提出すること。
対象試験：２０２１年７月以降実施分のいずれか

経営学研究科　経営学専攻　博士課程前期課程

１．募集人員

入試方式	一般方式	社会人方式	留学生方式	推薦方式
募集人員	１０名			

２．試験概要

入試方式	試験内容
一般方式	**１．外国語科目** 英語 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１０：００～１１：００ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：００ ※英和辞典のみ持込可能 （電子辞典の持込は認めない、辞典の貸与はしない）。 **２．専門科目** ①経営学の基礎 ②専攻科目　下記の専攻科目（研究指導科目）に関する内容とする。 経営学研究指導、マーケティング研究指導、 知識・情報マネジメント研究指導、会計学研究指導、税法研究指導 ※志願者は、出願時に上記の研究指導科目から１科目を選択すること。 ※事典等の持込は認めない。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：３０ **３．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～
社会人方式	**１．小論文** 下記の専攻科目（研究指導科目）に関する内容とする。 経営学研究指導、マーケティング研究指導、 知識・情報マネジメント研究指導、会計学研究指導、税法研究指導 ※志願者は、出願時に上記の研究指導科目から１科目を選択すること。 ※事典等の持込は認めない。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１２：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１２：３０ **２．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～ ※研究計画内容について専門的質疑を行うので、研究計画書の記述を詳細に行うこと。 ※研究計画を説明する資料があれば、面接当日持参のこと。

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
留学生方式	**1．専門科目** ①経営学の基礎 ②専攻科目　下記の専攻科目（研究指導科目）に関する内容とする。 経営学研究指導、マーケティング研究指導、 知識・情報マネジメント研究指導、会計学研究指導、税法研究指導 ※志願者は、出願時に上記の研究指導科目から１科目を選択すること。 ※事典等の持込は認めない。 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１１：３０～１３：３０ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１１：３０～１３：３０ **2．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～
推　薦　方　式	**1．書類審査** **2．面接試験** 秋季試験　２０２２年１０月　１日（土）　１５：００～ 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１５：００～ ※詳細については、推薦入学試験募集要項（本学大学院ＨＰ掲載）を参照のこと。

３．専攻科目（研究指導科目）

志願者は出願時に下記の研究指導科目より１科目を専攻科目として選択すること。

【経営学研究指導、マーケティング研究指導、知識・情報マネジメント研究指導、会計学研究指導、税法研究指導】

大学院志願票Ｂ票の「志願区分」欄の「専攻科目」には希望する研究指導科目名を、「担当教員名」には希望する研究指導科目の担当教員名をＰ．２３の記入例に従って記入すること。

※出願時に選択した専攻科目は、原則として合格後の変更を認めない。

経営学研究科　経営学専攻　博士課程後期課程

１．募集人員

入　試　方　式	一　般　方　式	社 会 人 方 式	留 学 生 方 式
募　集　人　員	３名		

２．試験概要

入　試　方　式	試　　験　　内　　容
一　般　方　式 社 会 人 方 式 留 学 生 方 式	**１．外国語科目** 英語 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１０：００～１１：３０ ※英和辞典のみ持込可能 （電子辞典の持込は認めない、辞典の貸与はしない）。 **２．面接試験** 春季試験　２０２３年　２月１７日（金）　１３：００～

３．専攻科目（研究指導科目）

志願者は出願時に下記の研究指導科目より１科目を専攻科目として選択すること。

【経営学研究指導、マーケティング研究指導、知識・情報マネジメント研究指導、
会計学研究指導、税法研究指導】

志願票Ｂ票の「志願区分」欄の「専攻科目」には希望する研究指導科目名を、「担当教員名」には希望する研究指導科目の担当教員名をＰ．２３の記入例に従って記入すること。

※出願時に選択した専攻科目は、原則として合格後の変更を認めない。

スポーツ・健康科学専攻

修　士　課　程

スポーツ・健康科学研究科　スポーツ・健康科学専攻　修士課程

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）

スポーツ・健康科学研究科スポーツ・健康科学専攻修士課程は、教育研究上の目的とディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、次のような要件を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

1

①スポーツ科学・健康科学を学ぶのに幅広い十分な基礎学力および知識を有している。

2

①スポーツ活動に対して主体的に行動し心身を適応させ、健康や医療に関する諸問題に対し的確に判断することができる。

3

①スポーツや医療・健康増進活動を通して、健康の維持・増進に強い関心を持ち、広い視点から高度な専門的知識および技能を意欲的に身につけることができる。

スポーツ・健康科学研究科　スポーツ・健康科学専攻　修士課程

１．試験概要

入試方式	試験内容
一般方式 留学生方式	**○秋季入試：２０２２年１０月　１日（土）** 外国語科目（英語）１０：００～１１：００ 専門科目　１１：３０～１２：３０ （スポーツ科学分野、健康科学分野に関連した質問のうち、１問を選択して記述） 口述試験　１４：００～ **○３月入試：２０２３年　３月　２日（木）** 外国語科目（英語）１０：００～１１：００ 専門科目　１１：３０～１２：３０ （スポーツ科学分野、健康科学分野に関連した質問のうち、１問を選択して記述） 口述試験　１４：００～

入試方式	試験内容
社会人方式	**○秋季入試：２０２２年１０月　１日（土）** 専門科目　１１：３０～１２：３０ （スポーツ科学分野、健康科学分野に関連した質問のうち、１問を選択して記述） 口述試験　１４：００～ **○３月入試：２０２３年　３月　２日（木）** 専門科目　１１：３０～１２：３０ （スポーツ科学分野、健康科学分野に関連した質問のうち、１問を選択して記述） 口述試験　１４：００～

入試方式	試験内容
現職教員方式 （１年制）	**○秋季入試：２０２２年１０月　１日（土）** 専門科目　１１：３０～１２：３０ （スポーツ科学分野に関連した質問に対して記述にて回答） 口述試験　１４：００～ **○３月入試：２０２３年　３月　２日（木）** 専門科目　１１：３０～１２：３０ （スポーツ科学分野に関連した質問に対して記述にて回答） 口述試験　１４：００～

入試方式	試験内容
推薦入試	**○秋季入試：２０２２年１０月　１日（土）** 口述試験　１４：００～ **○３月入試：２０２３年　３月　２日（木）** 口述試験　１４：００～

※持込可能な辞書類（電子辞書の持込は不可）。辞書の貸与はしない。
　○外国語科目―英和辞典、和英辞典（学習用の辞書に限る。）
　○専門科目―なし

２．専門分野

※志願者は出願時に次の専門分野を選択すること。

【スポーツ科学分野、健康科学分野】

ただし、現職教員方式（１年制）は、スポーツ科学分野のみとする。

Ⅶ　インフォメーション

１．奨学金制度について

奨学金制度の主なものとしては、本学独自の給付型奨学金「大東文化大学給付奨学金」があります（募集制ではありません）。また、前記の奨学金以外に本学が認めた大学・研究機関等に１年間の海外留学を希望する大学院生を対象に留学期間中の授業料等を免除し、奨学金を給付（限度額１２０万円）する制度があります。この他に日本学生支援機構奨学金、地方公共団体の奨学金、各種団体の奨学金などがあります。詳しくは学生支援センター事務室へお問い合わせください。

※学生支援センター事務室　ＴＥＬ：０３－５３９９－７３１７
学生支援課（東京板橋キャンパス）
：０４９３－３１－１５０９
東松山学生支援課（埼玉東松山キャンパス）

大東文化大学給付奨学金（２０２２年度参考）

奨　学　金　の　区　分	奨学金の金額	大学院奨学生数
１年生	３００,０００円	２８名以内
２年生以上	２００,０００円	３０名以内

２．２０２２年度志願者数および入学者数

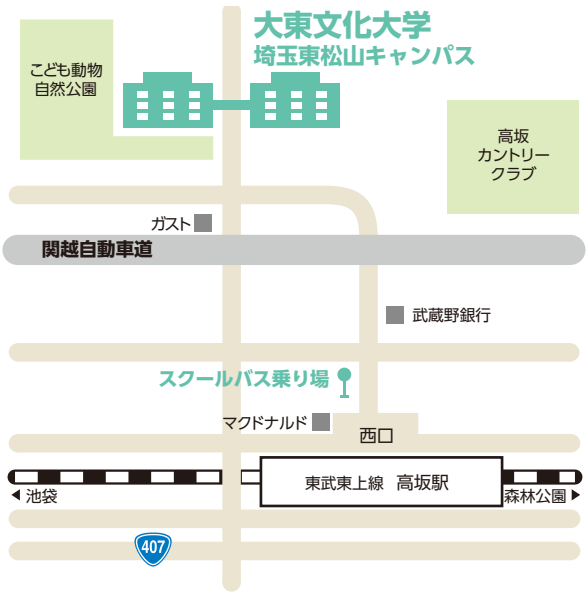
２０２２年　５月　１日現在

研究科名	専　攻　名	課　程	入学定員	志願者数	入学者数
文学研究科	日本文学専攻	前期課程	3	1	1
		後期課程	3	0	0
	中国学専攻	前期課程	3	2	0
		後期課程	2	0	0
	英文学専攻	修士課程	5	2	2
	書道学専攻	前期課程	7	１５	6
		後期課程	3	4	2
	教育学専攻	修士課程	5	１０	3
経済学研究科	経済学専攻	前期課程	5	9	1
		後期課程	3	0	0
法学研究科	法律学専攻	前期課程	5	1	1
		後期課程	2	0	0
	政治学専攻	前期課程	4	2	0
		後期課程	2	0	0
外国語学研究科	中国言語文化学専攻	前期課程	5	4	2
		後期課程	3	0	0
	英語学専攻	前期課程	5	0	0
		後期課程	3	0	0
	日本言語文化学専攻	前期課程	5	１２	2
		後期課程	2	4	4
アジア地域研究科	アジア地域研究専攻	前期課程	7	8	2
		後期課程	2	0	0
経営学研究科	経営学専攻	前期課程	１０	２０	4
		後期課程	3	0	0
スポーツ・健康科学研究科	スポーツ・健康科学専攻	修士課程	１０	9	9
合　計			１０７	１０３	３９

大東文化大学アクセスマップ

東松山

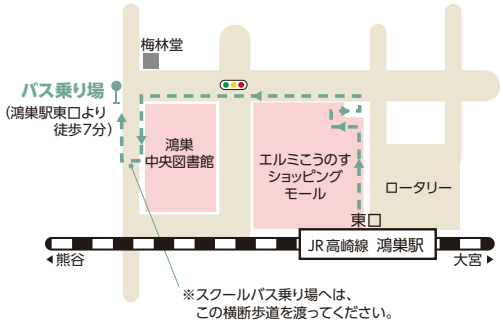
キャンパス周辺MAP



●東武東上線高坂駅西口下車
・無料スクールバスで約 7 分
・路線バス（川越観光）鳩山ニュータウン行
「大東文化大学」バス停下車

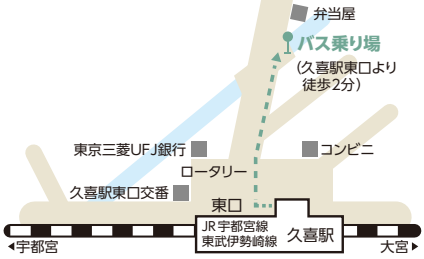
JR高崎線 鴻巣駅「鴻巣シャトル」出発案内MAP

鴻巣駅東口からエルミこうのすに沿って直進。階段を下りて、左折。
鴻巣中央図書館北側道路をはさんで目前。



●JR 高崎線鴻巣駅東口下車
・有料スクールバスで約 45 分（片道 100 円）
（スクールバス乗り場まで徒歩 7 分）

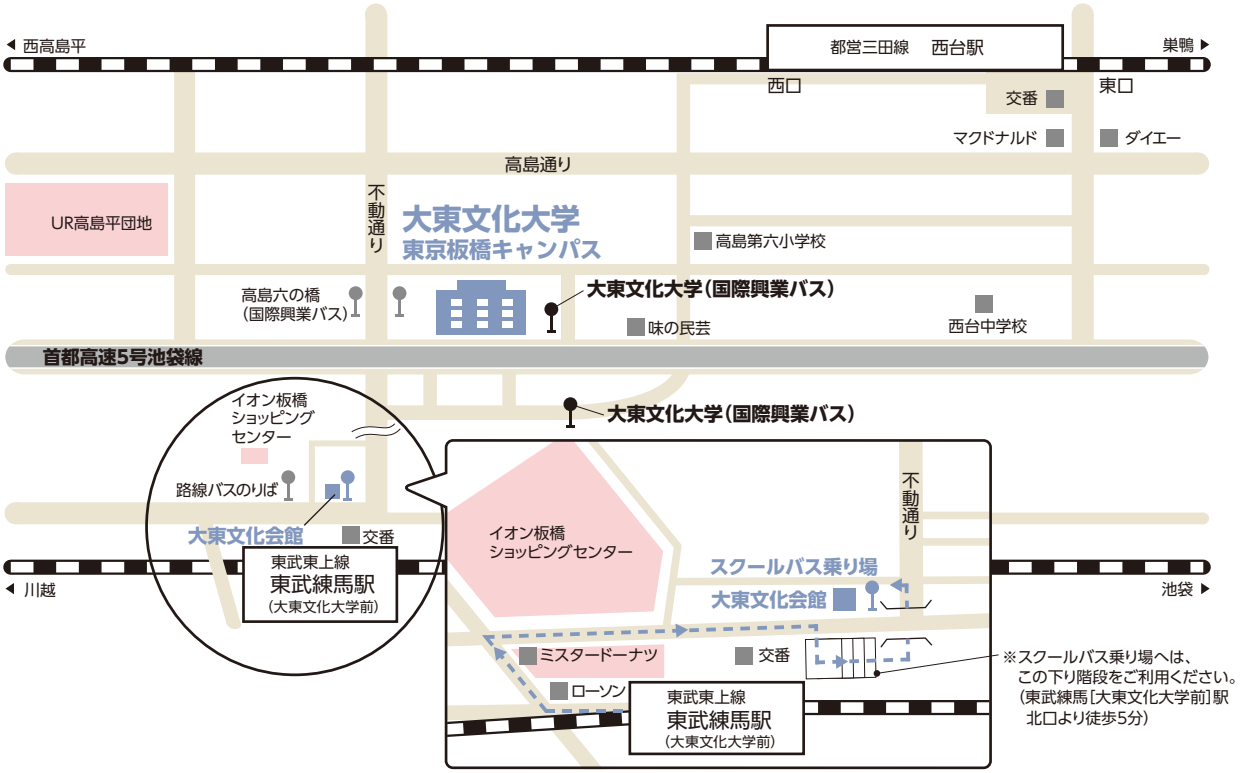
JR宇都宮線・東武伊勢崎線 久喜駅「久喜シャトル」出発案内MAP



● JR 宇都宮線・東武伊勢崎線久喜駅東口下車
・有料スクールバスで約 60 分（片道 200 円）
（スクールバス乗り場まで徒歩 2 分）

板橋

キャンパス周辺MAP



●東武東上線東武練馬駅北口下車
・無料スクールバスで約７分（スクールバス乗り場まで徒歩５分）
・路線バス（国際興業）浮間舟渡駅行「高島六の橋」バス停下車
●都営三田線西台駅西口下車
・徒歩９分
●東武東上線成増駅北口下車
・路線バス（国際興業）赤羽駅西口行または志村三丁目駅行「大東文化大学」バス停下車

スクールバスの運行状況は時期によって変わりますので、
ご利用の際は本学ホームページにてご確認下さい。

http://www.daito.ac.jp/campuslife/schoolbus/

キャンパスへの交通機関

http://www.daito.ac.jp/access/

埼玉東松山キャンパス

〔設置研究科〕
アジア地域、スポーツ・健康科学研究科

アクセス

■東武東上線高坂駅西口下車
- ●無料スクールバスで約７分
- ●路線バス（川越観光）鳩山ニュータウン行 大東文化大学バス停下車

■JR高崎線鴻巣駅東口下車
- ●有料スクールバスで約45分（片道100円）（スクールバス乗り場まで徒歩７分）

■JR宇都宮線・東武伊勢崎線「久喜駅東口下車
- ●有料スクールバスで約60分（片道200円）（スクールバス乗り場まで徒歩２分）

東京板橋キャンパス

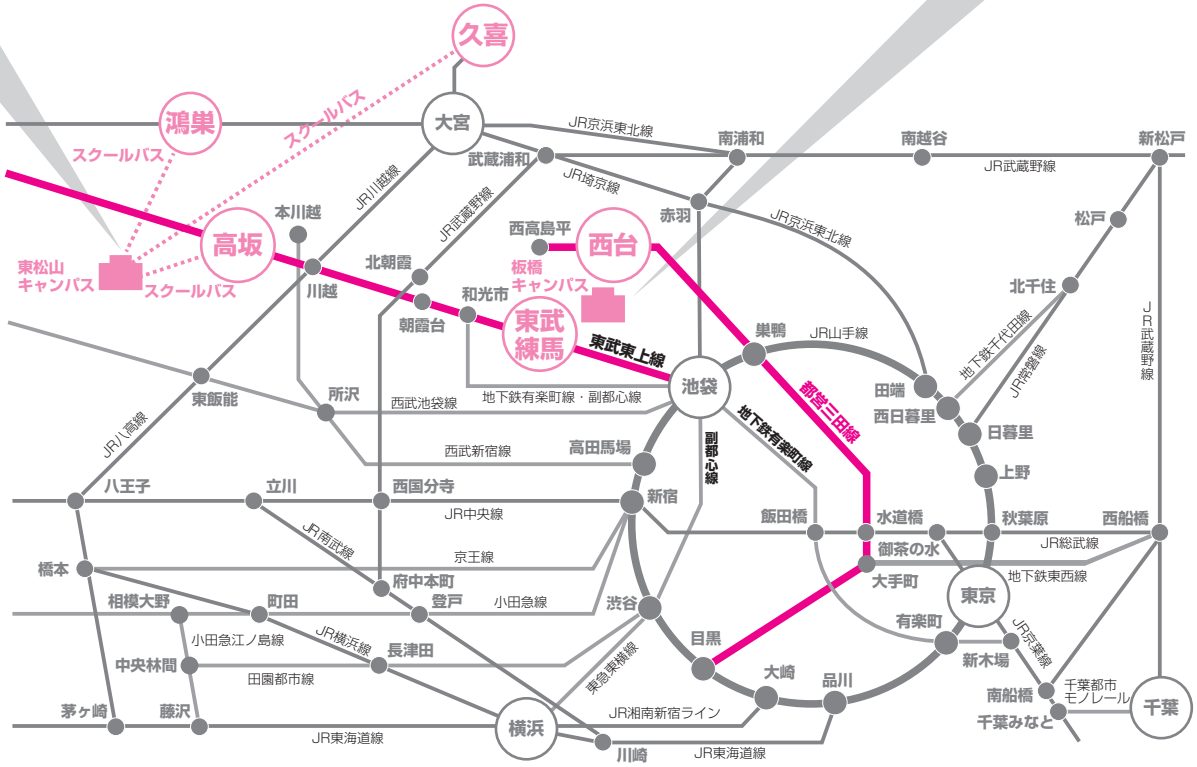
〔設置研究科〕
文学、経済学、法学、外国語学、経営学研究科

アクセス

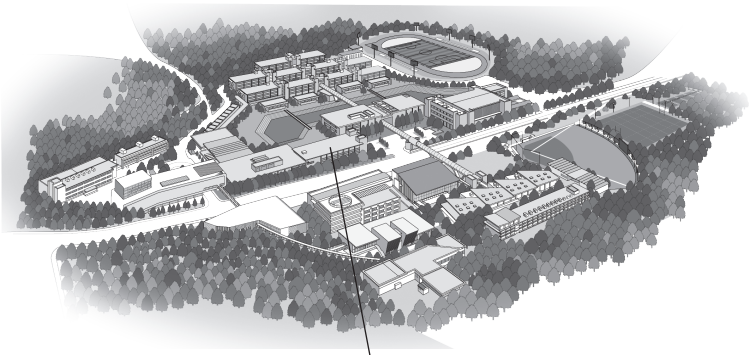
■東武東上線東武練馬駅北口下車
- ●無料スクールバスで約７分（スクールバス乗り場まで徒歩５分）
- ●路線バス（国際興業）浮間舟渡駅行「高島六の橋」バス停下車

■都営三田線西台駅西口下車
- ●徒歩９分

■東武東上線成増駅北口下車
- ●路線バス（国際興業）赤羽駅西口行または志村三丁目駅行「大東文化大学」バス停下車

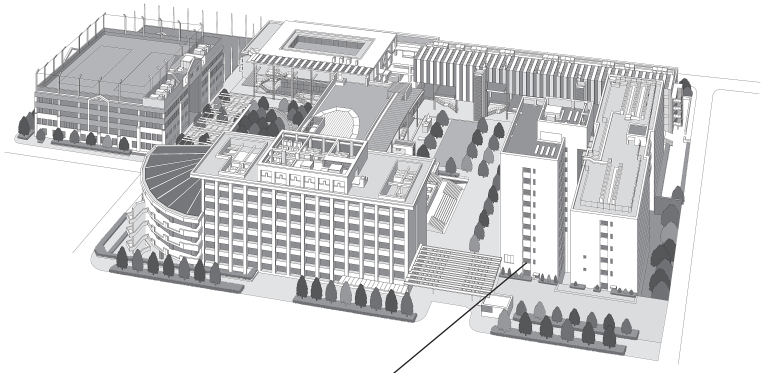


埼玉東松山キャンパス案内図



国際関係学部事務室〔管理棟１階〕
スポーツ・健康科学部事務室〔管理棟１階〕

東京板橋キャンパス案内図



入学センター（２号館１階）

東京板橋キャンパス　〒175－8571　東京都板橋区高島平１－９－１

入学センター〔２号館１階〕　☎ 03－5399－7800

埼玉東松山キャンパス　〒355－8501　埼玉県東松山市岩殿５６０

ホームページ URL　http://www.daito.ac.jp/education/graduate_school/
メールアドレス　daigakuin_nyushi@jm.daito.ac.jp